Japanese Swords and Supplies

Nosyudo

居合道専門店

有限会社 濃州堂

〒501-3252 岐阜県関市山王通1-11-14
TEL. 0575-22-2397 FAX. 0575-22-2383
http://www.nosyudo.jp/
info@nosyudo.jp

Nosyudo Co.,Ltd.

1-11-14 Sannoudori
Seki city Gifu Pref.
501-3252 JAPAN
enginfo@nosyudo.jp

居合道専門店 濃州堂

令和元年10月版

ごあいさつ

代表取締役
五十嵐 啓司

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
濃州堂は私の父・五十嵐康夫が、居合道の練習用の刀、いわゆる模擬刀の製作を手掛け始めたのを前身としております。
居合刀の普及が居合道の人口増加に貢献したのは、間違いありません。
当時は「濃州居合堂」の屋号で親しんで頂いておりました。

「濃州」とは、昔から岐阜県の南部、美濃地方を意味します。
そのなかでも関市は、今から700年ほど前、鎌倉時代から刀の町として根付いてきた伝統ある町です。
この歴史ある町で育まれた日本古来の技術や製法を、職人たちの手によって一本一本の刀に活かし、品質の高い製品作りに努めております。
武道に関わるお客様に対しては、ただ刀を作るのではなく、お客様のご使用目的やご要望に合った居合刀製作、拵製作を心掛けてまいりたいと思います。

現代においては身近とは言えなくなった刀に対する正しい知識を広めるとともに、この素晴らしい日本の文化を、刀、そして武道を通じて世界に伝え、メイドインジャパンとして品質重視の製品作りを続けてまいります。
ぜひ一度、弊社の製品をお手に取っていただき、末永くご愛用いただければ幸甚です。

居合道専門店（有）**濃州堂**

営業時間／ AM8:30 ～ PM5:30
日曜日・祝日 定休

目　次

はじめに	ごあいさつ	P.01
居合刀	日本刀について（部位名称）	P.03 ～ P.04
	居合刀の選び方	P.05 ～ P.08
	居合刀ができるまで	P.09 ～ P.10
	初伝　居合刀	P.11 ～ P.12
	中伝　五十嵐刀	P.13 ～ P.14
	奥伝　濃州作	P.15
	奥伝　真剣作	P.16
特別居合刀	復刻名刀シリーズ	P.17 ～ P.18
	復刻武将シリーズ	P.19 ～ P.20
	刃文の種類（HM）	P.21
	参考資料	P.22
真剣	真剣（銘入り）	P.23 ～ P.24
	真剣諸工作	P.25
	拵の見本	P.26
共通見本(居合刀･真剣)	鍔見本	P.27 ～ P.29
	金具（縁頭鐺）見本	P.30 ～ P.32
	目貫見本	P.33 ～ P.34
	柄巻の種類	P.35
	柄前色見本	P.35 ～ P.36
	鮫色見本・柄下地の鮫の種類	P.36
	鞘色見本	P.37 ～ P.38
諸備品	その他の金具・材料	P.39 ～ P.40
	諸備品	P.40 ～ P.42
	書籍・DVD	P.42
	居合着	P.43 ～ P.44
	ご注文方法	P.45
	濃州堂価格表	P.46
	模擬刀の修理について	P.47
	模擬刀　修理依頼書	P.48
	居合刀 注文書	P.49
	居合着・袴　注文書	P.50
	真剣諸工作注文書	P.51
	真剣製作 見積依頼書・注文書	P.52

・公共交通機関

[1] 名古屋駅からお越しの場合
高速バス(所要時間 約1時間10分)
名鉄バスセンター4階㉓番乗り場
・関美濃行き　新田下車
[2] 岐阜駅からお越しの場合
岐阜バスターミナルD
・せき東山行き　新田下車

・道路案内

[1] 名古屋
→(国道22号　約40分)→　一宮木曽川I.C.
→(東海北陸自動車道　15分)→　関I.C.
[2] 東京
→(東名高速道路)→　豊田東J.C.T.
→(東海環状自動車道)→　富加関I.C.
[3] 長野
→(中央自動車道)→　土岐J.C.T.
→(東海環状自動車道)→　富加関I.C.
[4] 大阪
→(名神高速道路)→　一宮J.C.T.　→　関I.C.

日本刀（現代美術刀剣）

日本刀は独特の魅力を持っています。
絵画等の純粋な造形芸術ではなく、その本質においては武器なのですが、
決して利器であることのみを求めつづけたものではありません。
日本刀の鍛錬は独特な修練と技術を必要とします。
砂鉄を低温処理で製した玉鋼（和鉄）を材料にし、炭素量の異なる鉄を
それぞれ折り返し鍛錬し結合させる事により造りだされ、
この時の鍛練方法により肌が決められ、刃文は土取で描かれます。
また焼き入れにより刃文、反り、沸え、匂いが形成されます。
出来上がった刀は研師、白銀師、鞘師、柄巻師、塗り師等に委ねられ
日本刀が生まれていきます。
日本刀は時代と共に姿、形、また扱う人の目的によって
機能性、機能美に対する考え方も変ってきています。
これは武道の世界でも同じ事が言えるのではないかと考えます。
日本刀は日本人の心であり、日本人の魂、武士の魂であります。
居合道という武道を通して、正しい価値観と
この素晴らしい日本の鉄の文化を現代に伝えていきたいと考えます。

鑑賞目的でご入用の方、武道目的でご入用の方、私どもはそれぞれの目的、
ご要望に合わせて日本刀をお勧めし、製作させていただきたいと考えております。
目的に応じた日本刀在庫品も数多く取り揃えておりますので、お問合せください。
また、注文作りとしても製作が出来ますのでお気軽にご相談ください。

刀身について

- ·使用目的
- ·長さ
- ·反り
- ·刃文
- ·元幅
- ·元重
- ·先幅
- ·先重
- ·切先の大きさ
- ·刀身の重量
- ·樋の有無

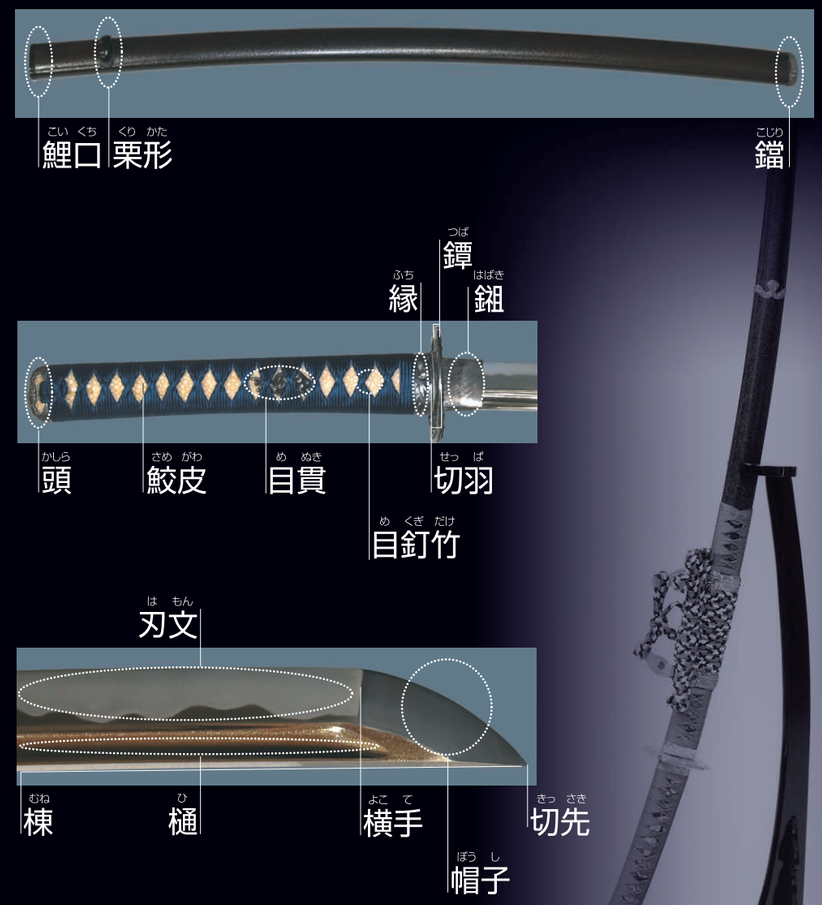
外装について

- ·白鞘又は打刀拵太刀拵
- ·柄の長さ
- ·柄糸の種類
- ·柄の巻き方
- ·柄の握り具合
- ·鞘の色
- ·縁金具
- ·鐔
- ·目貫
- ·切羽
- ·ハバキ
- ·振る時の重さ

刀匠銘

兼道	貞人	宗昌親
兼時	四郎國治	宗重
弘宗	四郎國忠	赤松太郎兼光
房太郎	四郎安光	赤松太郎兼幸
兼國	四郎國光	和吉　等

刀の部位名称



刀剣類の所有者変更および登録証の携帯について

刀剣類の所有権を取得した者が、法令の定める期間内（20日以内）に登録証を発行した都道府県の教育委員会に届け出ることになっています。（警察への届け出は必要ありません。）
弊社にて刀剣類をご購入いただいた方には、「所有者変更届書」の書式をお渡しし、届け出先をご案内しております。お忘れの無いようにご自身で手続きをしてください。
また、登録証のコピーを取っておくか、登録証に記載されている登録記号番号や登録年月日、登録内容を必ず別に記録し、登録証紛失などの不測の事態に備えてください。
銃刀法において、刀剣類を携帯、運搬、譲渡、貸付、もしくは保管の委託をする場合などは、必ず登録証を付けることになっています。

模擬刀について

模擬刀は教育委員会への届け出は必要なく、登録証もありません。
しかし、銃刀法は非鉄金属で作られた刀の形状をするものについても触れており、正当な理由による場合を除いては携帯すること（持ち歩くこと）が禁止されています。
弊社にて居合用の模擬刀をご購入いただいた方には、刀身の材質などを記載した「居合刀製造証明書」をお渡ししておりますので、道場への行き帰りなどには、いっしょに携帯されることをおすすめします。

居合道は刀の操法を学ぶものであり、日本刀（真剣）で稽古するのが本来の姿です。
多くは高段者になれば真剣を使用しますが、初心者から3･4段ぐらいまでの方は模擬刀（居合刀）を使用するのが一般的です。
安全性の面からいっても、模擬刀があることで居合道がより多くの方に愛好されることになったことは間違いありません。
模擬刀とはどういうものか、自分に合った選び方、安全な扱い方についてご説明します。

居合刀の選び方

居合刀とは居合道に使用する目的のために作られた刀の名称で、模擬刀を一般に居合刀と呼んでいます。居合道に使用する真剣（日本刀）も居合刀と呼ぶ方がいらっしゃいますが、正しい呼び方ではなく、現代においては、居合用真剣（日本刀）と呼ぶほうが、区別ができ分かりやすいでしょう。

真剣（日本刀）とは「和鉄を用いて、古来の日本刀製法に基づいて鍛錬されて造られた刀」のことです。求める方の目的、用途によって、鑑賞用（美術品）、居合用、抜刀用とそれぞれ呼び名が区別されがちですが、基本的には同じ真剣です。

居合刀の刀身は、非鉄合金を使った鋳物。すなわち鋳型に金属を流し込んで固めたものであり、その点で日本刀とは根本的に異なります。

日本刀は、銃刀法（銃砲刀剣類所持等取締法）により、「業務その他正統な理由を除き」、その携帯、運搬が禁じられています。居合道で真剣を使用することは「その他の正統な理由」にあたりますが、日本国内で日本刀を所持する場合は、都道府県教育委員会が発行する「銃砲刀剣類登録証」が付属していなければなりません。

居合刀は材料と製法が異なるため、銃刀法でいう「刀剣類」や「刃物」に本来は該当しないものでしたが、平成11年に改正され、模造刀剣類（金属で作られ、かつ、刀剣類に著しく類似する形態を有する物）の携帯についても「正統な理由」が必要となりました。

居合刀の材料には主に「亜鉛合金」が使われています。弊社の場合は独自の特殊硬質合金を使用し、さらに「砂型製法」による鋳造によって強度を高めております。

一般の居合道愛好者が製品を見ただけでは、どんな材質、製法でできている刀身かは判断が難しいので、安全性の高い居合刀を求めるには、販売店に刀身の材質を聞いてみた方がよいでしょう。まずは信頼できる、アフターフォローもしっかりした販売店、取扱店を見つけて購入することが大切です。

濃州堂は、その前身を昭和4年生まれの五十嵐康夫が昭和40年代に創業し、当初から居合道専門の刀を作っております。そうした長年の経験から居合刀を選ぶにあたっての基準と注意点をご案内したいと思います。

砂型製法とは、鋳型を砂で作ることにより空気を湯口から逃がし、刀身に気泡をできるだけ残さないようにする方法です。

他方、圧縮製法で製作される刀身は気泡と一緒に固められるため、刀身の中の気泡が少し大きくなります。砂型製法で作られた刀身の方が粘りもあり、より安全性が高いといえるでしょう。

居合刀（模擬刀）を購入するにあたり、製品管理された、より安全性の高い品質の居合刀を求めれば、製品コストが上がることをご理解いただきたいと思います。品質と安全性を重視するのか、価格を重視するのかは、指導する方、購入する方の価値観によります。

創始者　五十嵐 康夫

◆長さと重さの基準

居合刀を選ぶにあたって、第一に考えていただきたいのは「個々の条件にあった、目的にあった刀を選ぶ」ことです。

参考にしたい条件は、「自分の身長、両端の指先から測った腕の長さ、性別、年齢、修練する団体、流派」です。これらの条件によって選ぶ刀の長さ、重さなどが決まってきます。また、指導していただける先生、先輩のアドバイスも大切です。

自分の体型に合った長さ、重さ、バランスのものを選ぶということは、初心者やこれから始める方の場合は、その知識がないので分かりづらいことと思います。弊社では身長に対する刀の長さ、それに対応する重さを表にしてカタログに載せておりますので、ぜひ、参考にして下さい(P.20参照)。これは長年居合用の模擬刀を製造販売し、居合をする方たちと対話を重ねてきた結果として導き出した平均値です。

また、身長から刀の長さを割り出す計算式（古山方式）があります。身長×0.43という式ですが、これはセンチ表示なので、尺に直すために30.3で割ります。もちろん男性、女性によっても選ぶべき刀の長さ、重さは異なります。

（例）身長170cmの男性の場合
170×0.43÷30.3=2.41（尺）
＊適当な長さは2尺4寸1分となります。
＊女性の場合はこの長さから5分短くし、
2尺3寸6分となります。

一般的に日本人は身長と腕を広げた時の長さが同じぐらいの方が多いですが、後者のほうが長い場合は、腕を基準にして選ぶとよいでしょう。

流派によって選ぶ刀の長さが異なってくる理由は、納刀によるものです。例えば夢想神伝流は横納刀、無双直伝英信流は縦納刀であるため、一般的に夢想神伝流のほうが選ばれる刀の長さとしては、5分から1寸ほど長くなります。

他に柄の長さ、太さ、刀身のバランスなどの選び方も大切な事柄です。手が大きい、手が小さい、力がある、力がないといった、個人条件に合う刀を選ぶことが大切です。

弊社で製造販売している居合刀のラインナップは、初伝、中伝、奥伝の3種類に大きく分かれ、奥伝には濃州作と真剣作があります。価格も3万円台から15万円台までの幅があります。

◆好みに合った居合刀を選ぶ

全国の各大学の居合道部の新入会員の方には、毎年ご注文をいただき、愛用していただいております。1年生の時に初伝タイプを使用し、2年生の後半か3年生になった頃にもう一度自分の好みに合った仕様で、中伝、奥伝の刀を購入する方が多いです。

五十嵐 啓司と妹の順子

学生さんに限らず一般の方も、長く居合道を続けていくと、特にバランスと音鳴りを重視する方が多くなり、よく相談をお受けします。この場合、居合刀は奥伝の真剣作を求める方が多く、高額になりますが、私どもとしましても、ご要望に近いものを一生懸命製作させていただいております。

私どもは量よりも質を重視し、安全性の高い、使いやすい刀、バランスのよい刀をご提供できるよう心掛けております。

また、オリジナル製作を得意とし、私どもでしか製作できない刀作りをしております。刀身の材質や形状の改良、オリジナル性を重視するため、鐔、縁金具、目貫などの新金具の製作、あるいは柄糸の色や鞘色、さらには刃文などの種類も豊富に取り揃えております。

このカタログにはさまざまなバリエーションを紹介しております。中伝、奥伝の刀は、選択できるデザインの幅が広がり、規定の仕様からバージョンアップすることもできます。加算料金をいただいて、さらに特別な仕様とすることも可能です。

2F展示室

◆居合刀の刀身について

刀身は、軽いから折れやすい、重いから折れないというわけではなく、材質と樋の形状に関係するので、重量と強度は、あまり関係がないと考えます。

刀身の比重は以前に比べると軽くなってきています。しかし軽くても粘りがあり、以前よりも強度は増しています。少しずつ改良して現在に至っているのです。

樋をハバキの上で止める理由は、刀身の強度を高める為で、創始者五十嵐康夫が考案したものです。現在、砂型製法で製作する居合刀はその形状が多くなっています。

◆居合刀のサイズと重量について

刀は本来重たいものだから居合刀も同じでなければならない、という考え方も聞きますが、現代の環境にあった刀とは何か、居合道としてどのような刀が一番適しているのかを考えると自ずと答えは出ると思います。

もちろん個々の条件によっても選ばれる刀は異なるでしょう。女性と男性、青年と年配の方が、同じ刀を使いこなせるでしょうか。力も異なれば、身体的条件も異なるはずです。

武士は、戦う場所、自分の戦い方の条件で、長い刀、短い刀、軽い刀、重い刀、反りが深い刀、浅い刀などを使い分けていました。刀は時代によって重量、姿、形、反りなどがそれぞれ異なってきているのです。

◆居合道に使用する真剣の選び方

将来、居合道で真剣を使用する場合、自分に合った真剣を製作するか、探すことになります。その時に参考にしたいのは、今まで使用してきた居合刀です。長さ、振る時の重さ、柄の長さ、柄の握り具合は自分にちょうど合っていたのか、考えてみてください。

自分の居合刀について知らずに使用している人も多く見受けられますが、それらを知ることが、次に真剣を選ぶ際に、または製作する際に大切なポイントになっていきます。

真剣は居合刀よりも比重が重いため、同じ重さであっても、身幅、重ねが居合刀よりも狭く、薄くなります。少し重たくても刀のバランスが取れていれば、振る時の重さも軽く感じられます。

刀のバランス、音鳴りは樋の彫り方で大きく異なり、バランスの悪い刀は重く感じます。逆にバランスの良い刀は軽く感じられます。自分の条件を再確認して次の居合刀、真剣を考える際の参考にしてください。これらのポイントを頭において、先生や先輩方、あるいは販売業者に意見を聞くことも大切です。

◆外装の選び方

外装には、本作り（手作り）と既成品での合わせがあります。同じ本作りで製作された外装でも、製作する人の腕前によって品質、機能、価格が異なります。

ただし、上手に本作りで外装を製作しても、刀の姿、反り具合が悪いと、拵、鞘、柄のバランスや刀身の入りが良くない場合があります。外装も刀も姿は大切なのです。

柄の握り具合は頭の金具の形状によっても異なります。頭は大きく分けると丸形と角形の2種類になりますが、頭が丸形の場合は、柄の握り具合が卵型で、形状は中央あたりの絞りが少し強く、つづみ型になります。一方、角形は寸胴風でやや平型の形状になりやすいです。

居合に使用する場合、特に柄の形状は大切な部分なので、どちらが自分に適しているのか、握りやすいのか、握り比べることも重要です。

最初にご説明したとおり、刀を選ぶ場合、「個々の条件にあった、目的にあった刀」を選ぶことが最大のポイントです。現代においての武道「居合道」であり、現代武道の考え方を優先して選ぶことが大切と考えております。

居合刀を安全に使うために

居合道の練習において居合刀を使用する際には、安全面に充分に気を配り、点検してから使用することが大切です。

万が一折れたりすれば、他人を傷つける恐れがあるため、取扱説明書にも目を通してください。目釘穴を点検することはもちろんですが、全日本剣道連盟では『居合道における日本刀および模擬刀の取扱要領』という冊子を発行しており、使用者自身が分解、点検、組み込みをときどき行うことを勧めています。自分の使っている居合刀の構造がどうなっているか、安全性を充分考慮して作られたものかどうかを知る上でも、確かに必要なことです。

◆目釘の点検

まず、個人でできる点検として一番重視していただきたいのは、目釘竹が折れていないか、動かないか、ゆるくないかの確認です。練習を始める前に目釘竹の点検を必ずするように、指導される先生方が生徒の皆さんに声をかけることも大切です。

目釘を親指で押してみて、動かないかどうかを確認し、動かなければ大丈夫と考えますが、少しでも動く場合は要注意。練習をただちに止めて、先生に相談し、できればすぐに目釘竹を取り替えてください。目釘竹は必ず予備を1本以上携帯しておくことが望まれます。

◆定期点検のお勧め

弊社では、刀を定期的に販売店や取扱店に出して点検してもらうことをお勧めしております。車に車検があるように、刀も1年に1度ぐらい、定期的に専門知識のある職人に見てもらうのが一番安心です。個人、特に初心者が柄を抜いて点検しようとしても、みるポイントが分からなかったり、元どおり仕組めなくなってしまう場合やガタつきの原因になることもあり、容易にできるものではありません。もちろん、職人が点検したからといって、人間にも寿命があるように、絶対に折れないという保証はできませんが、点検に出すことで、まだ自覚の無い不具合も早期発見できることがあり、事故を未然に防ぐのに有効と考えられます。指導される先生方にも理解をしていただき、定期点検の大切さを生徒の皆さんにも呼び掛けていただきたいと思います。

武道を修練する者として、自分の安全、他人の安全を守るために、これからは定期点検の義務と習慣を真面目に考えていく時期ではないでしょうか。これは、居合刀と真剣、どちらにもいえることです。カタログの後方に「修理依頼書」がありますので、ご活用ください。

なお、学校のクラブなどは、万が一の場合の傷害保険、各道場では、民間の保険会社のスポーツ保険などに加入できるようになっています。入っていない団体の方は、ぜひ調べて加入をしておくことも大切なことと考えます。

居合刀ができるまで

▼砂型製法によりできあがった刀身はまだ角や凸凹が残っている。これを加工していく。

▶真剣樋（奥伝のオプション）を彫っているところ。

▼刀身が滑らかになるように仕上げていく。形が整ったらメッキ加工を行う。

▼ハバキは、隙間なく刀身にきつくはまるように加工する。
この正確さが安全性にもかかわってくる。

▼ハバキの表面を滑らかにする。安全のためにも
美しさのためにも丁寧な仕事が要求される。

▼強度を考えて、樋がハバキにかからないようにしている。

▼柄に鮫皮を貼る。向きによって滑らない方向があるため、
柄に貼る素材として使われている。

▼柄にはヤスリをかけて丁寧に仕上げていく。
柄の太さを注文者の手の大きさに合わせることも可能。

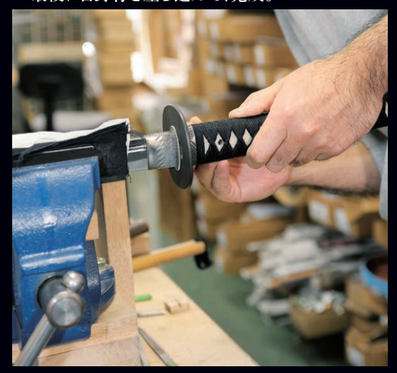
▼鐔を刀身（茎）に密着させるために、
楔（たがね）を打って調整する。

▼濃州堂では刀身一本ずつに、製造年月、
製造番号を刻印している。

▼治具で固定した刀身に柄を差し込んで、刀が組み上がる。

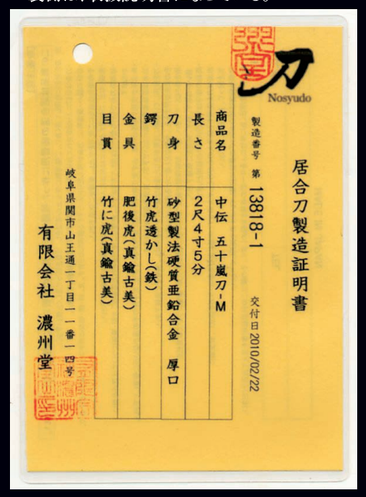
▼柄を付けた後で、目釘穴をあける。

▼最後に目釘竹を差し込んで、完成。



▼一本一本、注文書と照らし合わせながら慎重に点検する。

▼弊社発行の製造証明書。
裏側は、取扱説明書になっている。



Nosyudo

居合刀製造証明書

製造番号 第 13818-1 交付日 2010/02/22

商品名	中伝 五十嵐刀-M
長さ	2尺4寸5分
刀身	砂型製法硬質亜鉛合金 厚口
鍔	竹虎透かし（鉄）
金具	肥後虎（真鍮古美）
目貫	竹に虎（真鍮古美）

岐阜県関市山王通一丁目一番一四号
有限会社 濃州堂

初伝 居合刀

好みが分かれる前の標準的な規格。初心者向き。
身長・年齢・性別に合わせて製作出来ます。

■ 鐔（つば）

T-3 肥後（ひご） 110g
78.5×73×4mm

T-4 武蔵（むさし） 90g
76×80×4mm

T-100 四方透し（しほうすかし） 90g
78×76×4mm

■ 目貫

MY-60 蝶（ちょう）

■ 縁金具

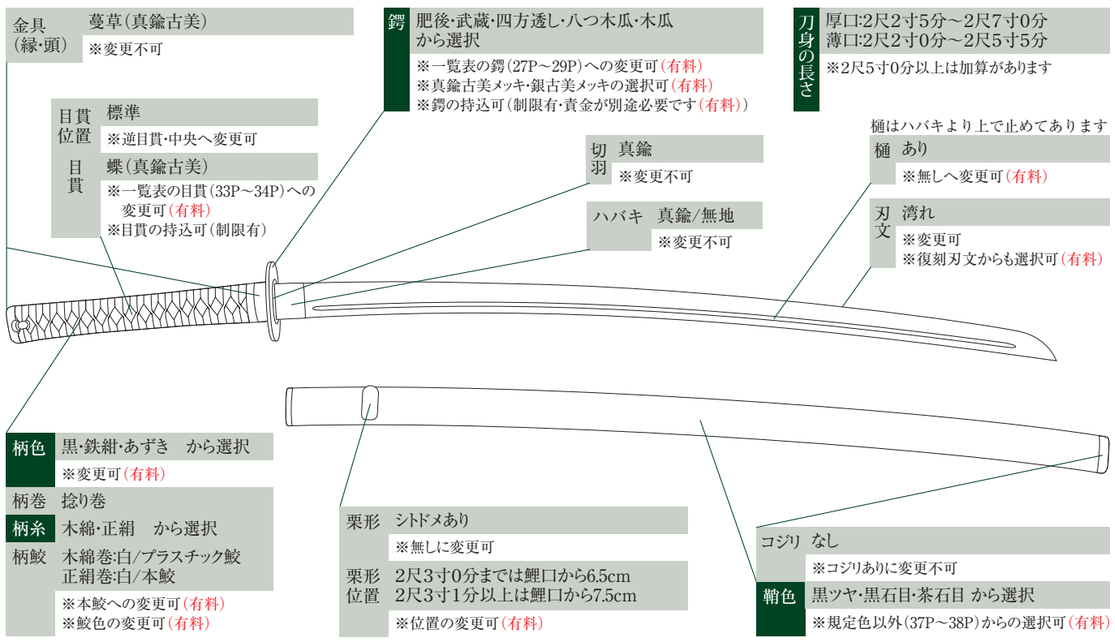
KY-2 蔓草（まんそう）
39mm/40mm/41mm

T-134 八つ木瓜（やつもっこう） 95g
74×69.5×4mm

T-149 木瓜（もっこう） 135g
84.5×77×4.7mm

■ 基本納期は1ヶ月～1ヶ月半になります。

※ ■■■ 部分についてデザインなどをお決めください。



初伝 少年用

■ 鐔（つば）

T-1 えふご透し（すかし）
(大)78.5×78.5×4mm 95g
(小)70×70×4mm 75g

T-152 四方木瓜（しほうもっこう） 110g
76×68.5×4mm

■ 目貫

MY-60 蝶（ちょう）

■ 縁金具

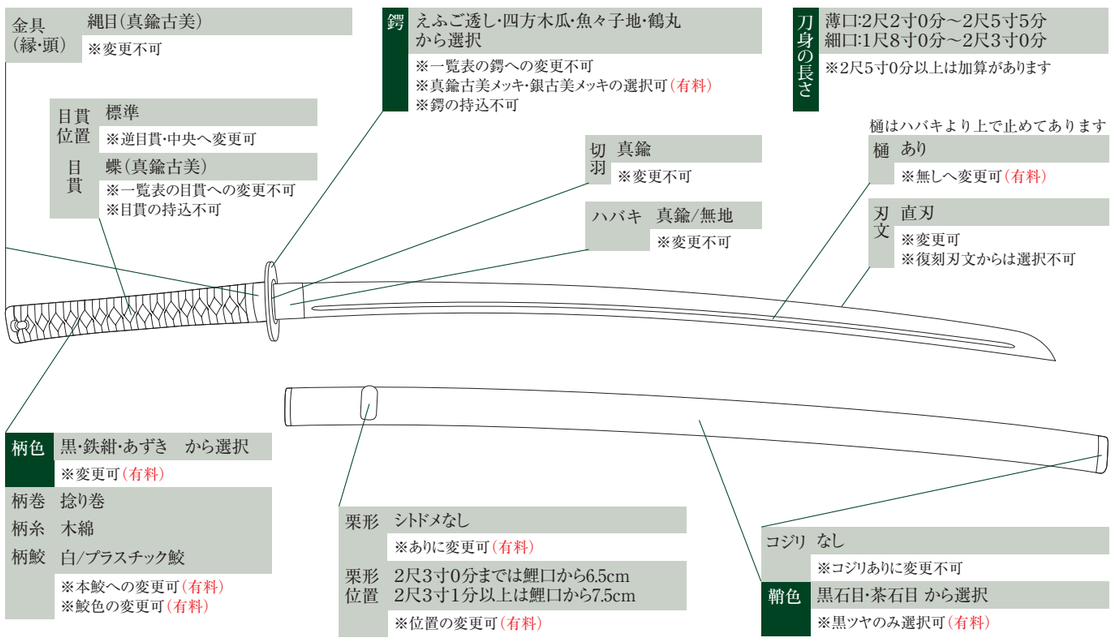
KY-1 縄目
37.5mm/39mm

T-150 魚々子地（ななこじ） 120g
75.5×71×4.3mm

T-151 鶴丸（つるまる） 85g
81×80.5×5mm

■ 基本納期は1ヶ月～1ヶ月半になります。

※ ■■■ 部分についてデザインなどをお決めください。



中伝 五十嵐刀

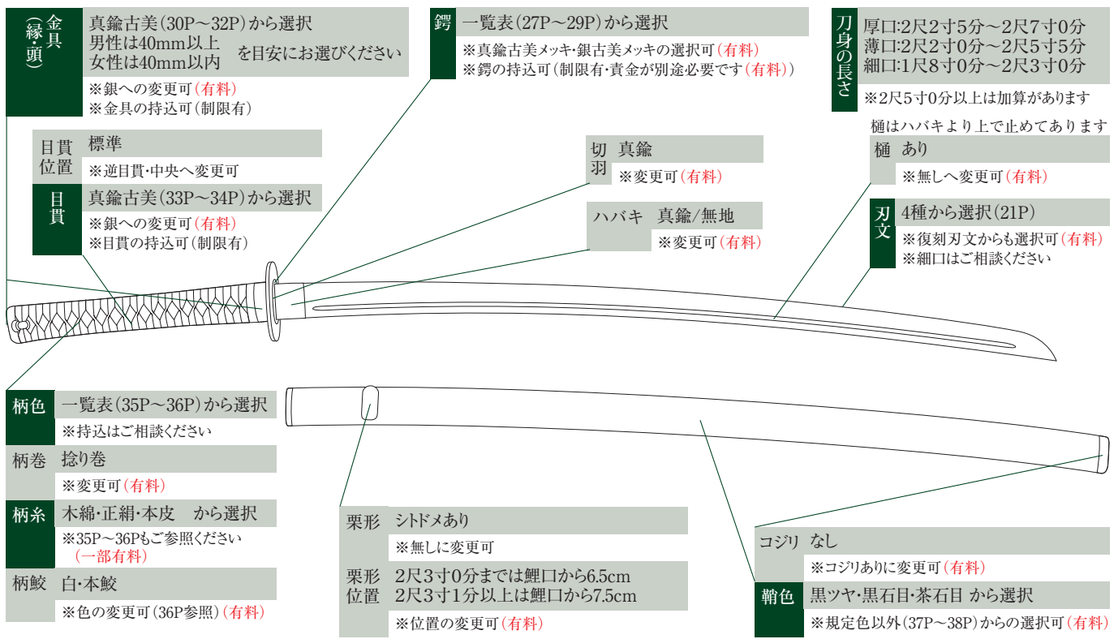
実践的な機能を追求する人の為の居合刀。
自分に合ったオリジナル居合刀を作ることができます。

■ ＜実践派＞砂型硬質合金刀・薄刃仕上・高級加工

・受注生産ですので、お客様の条件に合わせて製作することが可能です。(鞘などは既製品になります)
・刀身については、性別・体格・年齢・その他の条件から3種類の中よりお選びください。
・記載のない仕様への変更についてはご相談ください。
・基本納期は1ヶ月～1ヶ月半です。
　お選びいただきました内容によっては、それ以上のお時間を要することもありますので、ご承知おきください。
・音鳴りを重視する方はセレクト刀身をご指定ください。(￥2,200加算となります)

■ 基本納期は1ヶ月～1ヶ月半になります。

※ ■■■ 部分についてデザインなどをお決めください。



■ 追加料金＜一例＞

セレクト刀身	¥2,200
鍔：真鍮古美メッキ	**¥6,600**
銀古美メッキ	**¥6,600**
※鍔の錆を予防する事が出来ます。	
復刻刃文加算	¥2,200

柄鮫色変更：黒、時代色	¥2,200～
親鮫使用	¥8,800
金具（縁・頭）：銀に変更	¥11,000
目貫：銀に変更	¥5,500
変わり巻	¥5,500～

■ 鐔・縁頭・目貫の組み合わせ例

◆土方拵セット
・鐔(T-60)
土方 125g
74×68×5mm
・金具(KY-42)
土方 40mm
・目貫(MY-55)
山椒

◆かこつるへセット
・鐔(T-36)
柳生 90g
73×73×5mm
・金具(KY-51)
柳生波 40mm/41mm
・目貫(MY-73)
かこつるへ

◆秀吉拵セット
・鐔(T-49)
桐秀吉 95g
76×71.5×5mm
・金具(KY-29)
桐秀吉 38.5mm
・目貫(MY-9)
三重桐

◆楠木拵セット
・鐔(T-65)
桜菊透し 90g
76×76×4.5mm
・金具(KY-48)
菊水 40mm/41mm
・目貫(MY-20)
一輪菊

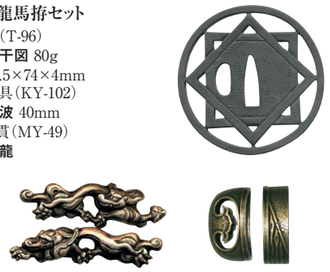
◆信長拵セット
・鐔(T-127)
永楽通宝 125g
77×76.5×4mm
・金具(KY-113)
永楽通宝 41.5mm
・目貫(MY-70)
古銭

◆武蔵拵セット
・鐔(T-95)
宮本武蔵 80g
77×67×5mm
・金具(KY-46)
武蔵 41mm
・目貫(MY-11)
蜂

◆活人剣セット
・鐔(T-99)
活人剣 125g
77×70×4mm
・金具(KY-79)
活人剣 41mm
・目貫(MY-84)
活人剣

◆兼続拵セット
・鐔(T-137)
愛(兼続) 100g
77×71.5×4mm
・金具(KY-120)
愛(兼続) 41mm
・目貫(MY-97)
愛(兼続)

◆龍馬拵セット
・鐔(T-96)
棚干図 80g
76.5×74×4mm
・金具(KY-102)
阿波 40mm
・目貫(MY-49)
雨龍

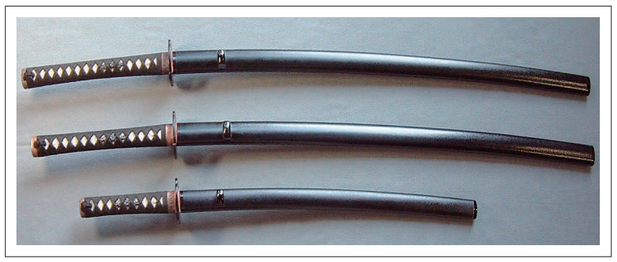


・鐔(T-8)
鱗龍 110g
74×69×5mm
・金具(KY-4)
龍 39mm/41.5mm
・目貫(MY-98)
美濃巻龍

・鐔(T-16)
波鯉 110g
76.5×69×4mm
・金具(KY-8)
波 40mm
・目貫(MY-41)
波鯉

・鐔(T-19)
鳥 120g
80×76×4mm
・金具(KY-9)
鳥 40.5mm
・目貫(MY-58)
千鳥

剣道形用



短刀

合口出鮫拵

前　差

奥伝 濃州作

奥伝は本物を追求する人の為の居合刀になります。
日本古来の名刀の雰囲気を楽しめる名品です。

■ ＜本格派＞砂型硬質合金刀・薄刃仕上・職人加工

ハバキ元のイメージ
※強度上の事を考え、樋はハバキの上で止めてあります。

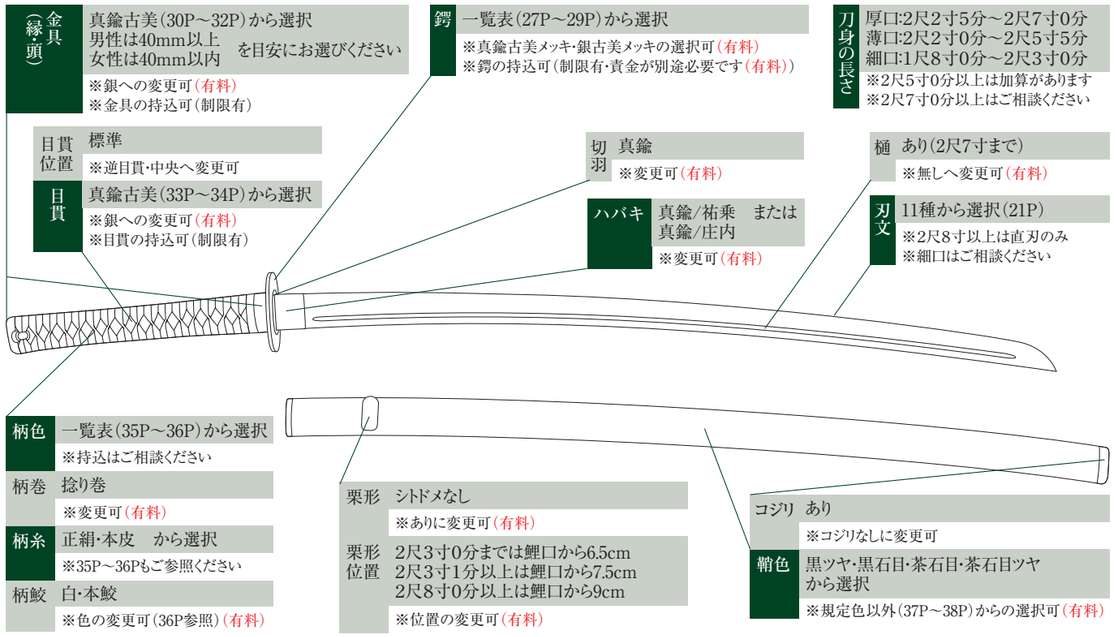
- 受注生産ですので、お客様の条件に合わせて製作することが可能です。
- 刀身については、性別・体格・年齢・その他の条件から3種類の中よりお選びください。
- 記載のない仕様への変更についてはご相談ください。
- 基本納期は3ヶ月～3ヶ月半です。ただし、お選びいただきました内容によっては、それ以上のお時間を要することもありますので、ご承知おきください。
- 鍔の錆予防にメッキ加工（真鍮古美メッキ）をおすすめしております。（￥6,600加算となります）

真鍮祐乗　真鍮庄内
2種類のハバキから選んでいただけます。

コジリ金具が付きます。
※ご希望によりコジリ無しにも出来ます。
※鍬型コジリの場合は￥5500加算になります。

■ 真剣専門鞘師による拵DXを選択できます（￥44,000加算）

※ ■■■ 部分についてデザインなどをお決めください。



奥伝 真剣作

長い歴史と伝統に磨き抜かれ完成された逸品です。
真剣の雰囲気をもつ本格的な拵にこだわった模擬刀です。

■ ＜最高級品＞砂型硬質合金刀・薄刃仕上・職人加工

ハバキ元のイメージ
※強度上の事を考え、樋はハバキの上で止めてあります。

- 受注生産ですので、お客様の条件に合わせて製作することが可能です。
- 刀身については、性別・体格・年齢・その他の条件から3種類の中よりお選びください。
- 記載のない仕様への変更についてはご相談ください。
- 基本納期は3ヶ月～3ヶ月半です。ただし、お選びいただきました内容によっては、それ以上のお時間を要することもありますので、ご承知おきください。
- 鍔の錆予防にメッキ加工（銀古美メッキ）をおすすめしております。（￥6,600加算となります）

掻き止め樋（初伝・中伝・奥伝）
標準仕様

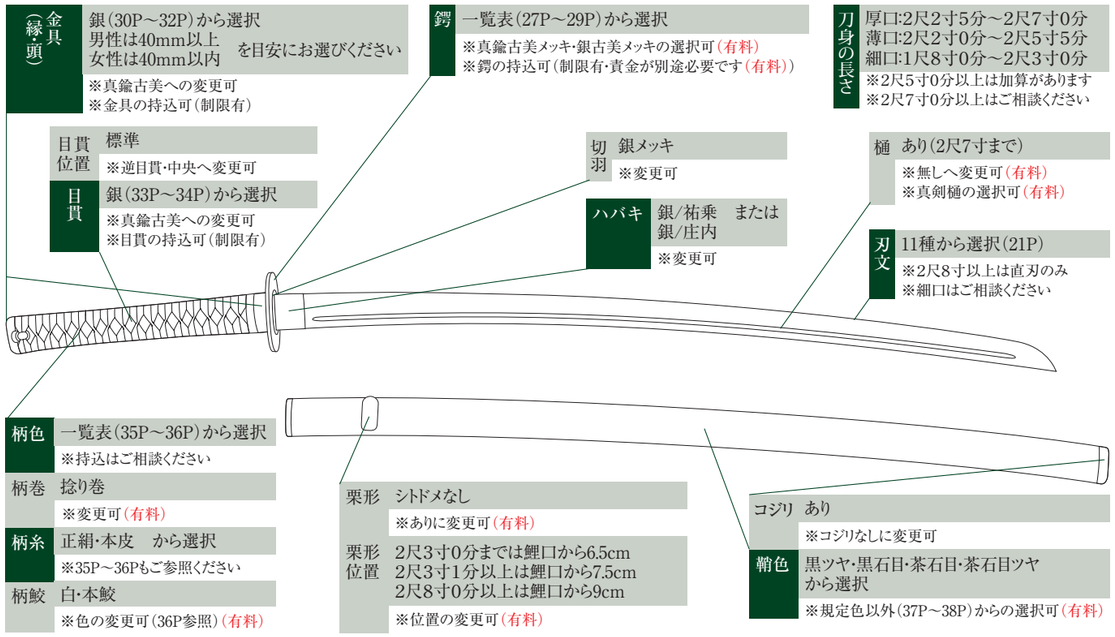
奥伝真剣作限定 真剣樋
別途￥5,500

銀祐乗　銀庄内
2種類のハバキから選んでいただけます。

コジリ金具が付きます。
※ご希望によりコジリ無しにも出来ます。
※鍬型コジリの場合は￥5,500加算になります。

■ 真剣専門鞘師による拵DXを選択できます（￥44,000加算）

※ ■■■ 部分についてデザインなどをお決めください。



復刻名刀シリーズ

兼定、正宗、村正など、名刀を写した至極の一振

歴代の名刀匠の作品をコンセプトに、
外装に時代考証も交えたシリーズです。
中伝五十嵐刀と同等の仕様で、
居合用にも使用いただけます。

※基本仕様をベースに、寸法、柄色、金具等の変更も承ります。

会津兼定写し（あいづかねさだ）

刀長	2尺3寸9分	縁金具	KY-21 牡丹唐草（真鍮古美）
刃文	HM-A 兼定写し	目貫	MY-60 蝶（真鍮古美）
柄	TS-09 ナス紺正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	無地（真鍮）
鞘	SY-03 茶石目	価格	74,000 円
鐔	T-112 蝶（鉄）		

関の著名刀工である兼定の後代で、幕末の激動の時代に活躍した、会津藩お抱えの名工。土方歳三をはじめ、多くの新撰組隊士に愛用されました。

仁王清綱写し（におうきよつな）

刀長	2尺4寸0分	縁金具	KY-32 天正（真鍮古美）
刃文	HM-D 国光（清綱）写し	目貫	MY-78 美濃菊（真鍮古美）
柄	TS-13 白正絹捻り巻（鮫黒）	ハバキ	無地（真鍮）
鞘	SY-01 黒ツヤ	価格	76,000 円
鐔	T-78 尾張（鉄）		

周防国において、鎌倉時代から室町時代まで続いた仁王一門の元祖。杉森の合戦で火中の仁王堂から、清綱が自ら鍛えた太刀で大鎖を裁ち、仁王像を救い出したことに由縁します。

長曽祢虎徹写し（ながそねこてつ）

刀長	2尺4寸4分	縁金具	KY-48 菊水（真鍮古美）
刃文	HM-G 虎徹写し	目貫	MY-83 波と紅葉（真鍮古美）
柄	TS-01 黒正絹片手巻（鮫黒）	ハバキ	無地（真鍮）
鞘	SY-02 黒石目	価格	81,000 円
鐔	T-21 トンボ（鉄）		

50代にして甲冑師から刀工へと転身した寛文頃の名工。当時、斬新な作風と抜群の切れ味を誇りました。新撰組局長であった近藤勇の愛刀としても知られ、長時間に及ぶ池田屋での激闘にも耐えたと言われます。

勢州村正写し（せしゅうむらまさ）

刀長	2尺3寸7分	縁金具	KY-84 葵唐草（真鍮古美）
刃文	HM-E 村正写し	目貫	MY-51 摩利支天（真鍮古美）
柄	TS-07 灰鉄紺正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	無地（真鍮）
鞘	SY-02 黒石目	価格	74,000 円
鐔	T-46 梵字（鉄）		

室町時代から江戸時代初期まで3代続いた、桑名の名工。徳川家に祟る妖刀として忌避されましたが、幕末には倒幕を掲げる勤皇志士の人気を集めました。

相州正宗写し（そうしゅうまさむね）

刀長	2尺3寸4分	縁金具	KY-18 高波（真鍮古美）
刃文	HM-C 正宗写し	目貫	MY-98 美濃巻龍（真鍮古美）
柄	TS-01 黒正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	無地（真鍮）
鞘	SY-02 黒石目	価格	74,000 円
鐔	T-28 波千鳥（鉄）		

名刀の代名詞、鎌倉時代に相州鎌倉で活躍した名工。現存するものの多くが国宝や重要文化財に指定されています。後世に磨り上げられたものがほとんどで、在銘品は短刀が主となっています。

水心子正秀写し（すいしんしまさひで）

刀長	2尺3寸5分	縁金具	KY-86 京綱代（真鍮古美）
刃文	HM-F 助廣（水心子）写し	目貫	MY-22 トンボ（真鍮古美）
柄	TS-15 紅赤正絹捻り巻（鮫黒）	ハバキ	無地（真鍮）
鞘	SY-02 黒石目	価格	76,000 円
鐔	T-106 義重昆虫（鉄）		

各伝法を研究し、刀剣実用論を著した江戸時代の名工。復古刀論を唱え、多くの門人を抱えて活躍しました。勝海舟の愛刀としても知られています。

孫六兼元写し（まごろくかねもと）

刀長	2尺3寸8分	縁金具	KY-49 籠目（真鍮古美）
刃文	HM-B 兼元写し	目貫	MY-40 竹に虎（真鍮古美）
柄	TS-02 時代黒正絹捻り巻（鮫黒）	ハバキ	無地（真鍮）
鞘	SY-02 黒石目	価格	76,000 円
鐔	T-15 竹に虎（鉄）		

美濃国「関」を代表する室町時代の名工。室町時代から現代まで続く兼元銘のうち、特に2代目を「関の孫六」と呼びます。武田信玄、豊臣秀吉など、多くの武将が愛用しました。

復刻武将シリーズ

信長の愛刀「光忠」から宮本武蔵の「兼重」など、名だたる武将の愛刀シリーズ

天下布武の織田信長、剣豪・宮本武蔵など、
名だたる武将・剣豪の愛刀を
奥伝濃州作と同等の仕様で、
居合用にも使用いただけます。

※基本仕様をベースに、寸法、柄色、金具等の変更も承ります。

織田信長

刀長	2尺4寸0分	縁金具	KY-113 古銭（真鍮古美）
刃文	備前国長船住光忠	目貫	MY-70 古銭（真鍮古美）
柄	TS-06 時代鉄正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	祐乗（真鍮）
鞘	SY-45 暗朱ツヤ	価格	97,000 円
鐔	T-127 永楽通宝		

「天下布武」を掲げて天下統一を推し進め、統一を目前とした1582年、家臣の明智光秀の謀反により本能寺で自害した名将です。信長は光忠の華やかな作風を愛し、実休光忠を始めとする20数振りを蒐集しました。

直江兼続

刀長	2尺3寸5分	縁金具	KY-120 愛兼続（真鍮古美）
刃文	備前国長船住兼光	目貫	MY-97 愛兼続（真鍮古美）
柄	TS-01 黒正絹捻り巻（鮫黒）	ハバキ	祐乗（真鍮）
鞘	SY-01 黒ツヤ	価格	93,000 円
鐔	T-137 愛兼続（鉄）		

戦国の世にあって、愛と義を重んじた武将・直江兼続は、上杉謙信・景勝親子に生涯の忠誠を貫きました。洪水が起こった際、兼続が愛刀の「水神切兼光」で水神を切り、洪水を治めたと言う逸話が残っています。

楠木正成

刀長	2尺4寸0分	縁金具	KY-48 菊水（真鍮古美）
刃文	備前国長船住景光	目貫	MY-20 一輪菊（真鍮古美）
柄	TS-05 鉄紺正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	祐乗（真鍮）
鞘	SY-01 黒ツヤ	価格	91,000 円
鐔	T-107 忠時菊透（鉄）		

鎌倉時代末期から南北朝時代にかけて、足利尊氏らと共に後醍醐天皇の倒幕に加担し、鎌倉幕府側から「悪党」と呼ばれた河内の知将です。正成佩刀と伝えられる国宝「小竜景光（東京国立博物館蔵）」が有名です。

宮本武蔵

刀長	2尺3寸5分	縁金具	KY-46 武蔵（真鍮古美）
刃文	和泉守兼重	目貫	MY-31 瓢箪なまず（真鍮古美）
柄	TS-02 時代黒正絹捻り巻（鮫黒）	ハバキ	祐乗（真鍮）
鞘	SY-44 ワインツヤ	価格	99,000 円
鐔	T-95 宮本武蔵（鉄）		

13歳で新刀流の有馬喜兵衛に勝利して以来、一度も敗れなかったという剣豪です。二振りの刀を用いる二天一流兵法の開祖で、水墨画家、工芸家としても知られています。宮本武蔵自作の「武蔵拵」を再現しました。

柳生厳包

刀長	2尺3寸5分	縁金具	KY-51 柳生波（真鍮古美）
刃文	秦光代（はたみつよ）	目貫	MY-73 かこつるへ（真鍮古美）
柄	TS-03 アズキ正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	祐乗（真鍮）
鞘	千段刻み焦茶ツヤ	価格	113,000 円
鐔	T-36 柳生（鉄）		

尾張柳生家の始祖である柳生兵庫介利厳の三男で、幼少より剣術を学びました。「尾張の麒麟児」の異名を持ち、流祖とともに新陰流の剣術を完成させたと言われます。佩刀として「風鎮切光代」が有名です。

土方歳三

刀長	2尺3寸5分	縁金具	KY-42 土方（真鍮古美）
刃文	和泉守兼定	目貫	MY-55 山椒（真鍮古美）
柄	TS-02 時代黒正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	祐乗（真鍮）
鞘	SY-04 茶石目ツヤ	価格	91,000 円
鐔	T-60 土方（鉄）		

近藤勇、沖田総司らと共に新撰組を組織し、鬼の副長としてその名を轟かせました。戊辰戦争の最中、会津藩のお抱え刀工だった11代目和泉守兼定が鍛えた刀を愛用しました。

坂本龍馬

刀長	2尺4寸0分	縁金具	KY-102 阿波（真鍮古美）
刃文	陸奥守吉行	目貫	MY-49 雨龍（真鍮古美）
柄	TS-02 時代黒正絹捻り巻（鮫白）	ハバキ	祐乗（真鍮）
鞘	SY-03 茶石目	価格	113,000 円
鐔	T-96 欄干図（鉄）		

土佐を脱藩した後、薩長同盟や大政奉還のために尽力し、倒幕および明治維新に大きな影響を与えました。近江屋において暗殺された際に所持していたのも、坂本家先祖伝来の陸奥守吉行でした。

刃文の種類(HM)

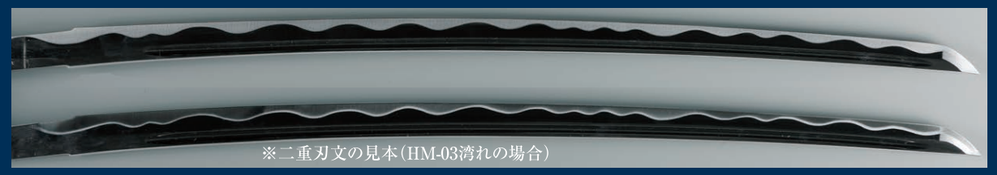
刃文の分類は大きく分けると4つに集約されます。
初伝以外は刃文がお選びいただけます。

通常は一重刃文(沸(にえ)無し)で製作しますが、 ご希望により二重刃文(沸有り)もお作りしますので、ご注文頂く際にお申し付けください。

互の目
HM-01
GUNOME

直刃
HM-02
SUGUHA

湾れ
HM-03
NOTARE



※二重刃文の見本(HM-03湾れの場合)

乱れ
HM-04
MIDARE

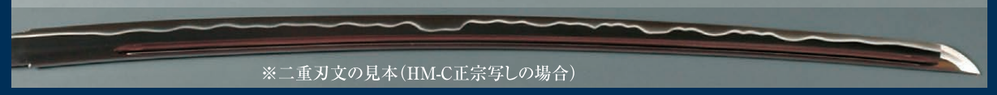
復刻刃文

新しく名刀匠の刃文(刃取りのイメージ)の写しを製作しました。名刀の雰囲気をお楽しみください。
中伝の方は別途料金(¥2,200)加算になります。奥伝は復刻刃文からも標準でお選びいただけます。
(刃文はそれぞれの名刀匠の刃文の特徴を職人が1本1本手仕事にて描いております。その為、写真と全く同一の刃文にはなりませんのでご了承ください。)

兼定写し
HM-A
KANESADA
会津兼定写しの互の目の刃文になります。

兼元写し
HM-B
KANEMOTO
三本杉といわれる尖った互の目刃になります。

正宗写し
HM-C
MASAMUNE
正宗創始の湾れ刃文になります。



※二重刃文の見本(HM-C正宗写しの場合)

国光写し
(清綱)
HM-D
KUNIMITSU
直刃でも、特に細い刃文となります。

村正写し
HM-E
MURAMASA
箱乱れといわれる独特の互の目刃文となります。

助廣写し
(水心子)
HM-F
SUKEHIRO
大阪新刀の華やかな濤瀾刃になります。

虎徹写し
HM-G
KOTETSU
江戸時代の名工、虎徹写しの互の目刃文になります。

名刀に関する詳細は、P.15～16(復刻名刀シリーズ)をご覧ください。

参考資料

<身長に対する刀の長さ>

男性身長(cm)	刀の長さ(1寸≒3.03cm)	女性身長(cm)
115～120	1尺8寸 ～1尺9寸	120～125
120～125	1尺9寸 ～1尺9寸5分	125～130
125～130	1尺9寸5分 ～2尺0寸	130～135
130～135	2尺0寸 ～2尺0寸5分	135～140
135～140	2尺0寸5分 ～2尺1寸	140～145
140～145	2尺1寸 ～2尺1寸5分	145～150
145～150	2尺1寸5分 ～2尺2寸	150～155
150～155	2尺2寸 ～2尺2寸5分	155～160
155～160	2尺2寸5分 ～2尺3寸	160～165
160～165	2尺3寸 ～2尺3寸5分	165～170
165～170	2尺3寸5分 ～2尺4寸	170～175
170～175	2尺4寸 ～2尺4寸5分	175～180
175～180	2尺4寸5分 ～2尺5寸	180～185
180～185	2尺5寸 ～2尺6寸5分	

<鞘を払って振る時の重さの目安>

下記は、真鍮地の縁・頭・目貫と、重さ100gの鐔を使用し、
柄の長さが規定寸法の場合を目安とした重さになっています。
銀の金具を使用する場合や、柄を皮巻きにする場合、奥伝の場合は、
比重や工程の都合により変わりますので、お問い合わせください。

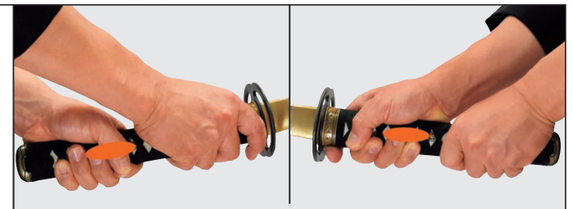
刀身の長さ	厚口刀身(g)	薄口刀身(g)	細口刀身(g)
1尺8寸 ～ 1尺9寸			500～550g
2尺0寸 ～ 2尺2寸		要相談	570～620g
2尺2寸		700～720g	
2尺2寸5分	800～840g	720～740g	
2尺3寸	810～850g	740～760g	
2尺3寸5分	820～870g	750～770g	
2尺4寸	840～890g	760～780g	
2尺4寸5分	880～940g	770～790g	
2尺5寸	900～950g	780～800g	
2尺5寸5分	920～970g	800～820g	
2尺6寸	950～1000g		
2尺6寸5分	960～1010g		
2尺7寸	980～1030g		

※上記以外の重さを希望される方は、
重量調整加算¥2,200で対応する事ができます。

<目貫位置>

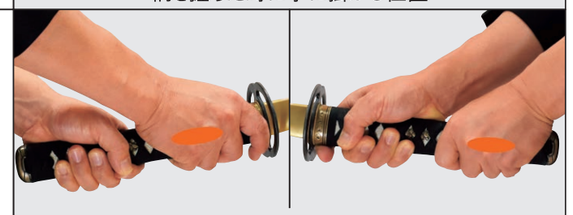
差し裏　差し表

標準



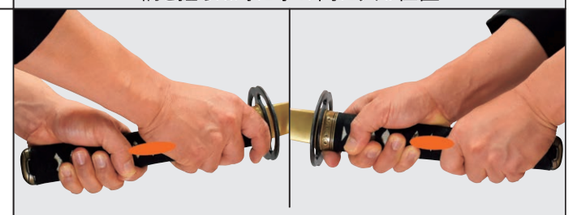
柄を握った時に手に掛かる位置

逆目貫



柄を握った時に手の内に入る位置

中央



柄を握った時に手に掛からない位置

刀の長さは
ハバキの呑み込みから
切先までです

<刀身の長さに対する柄の長さの目安>

刀の長さ	柄全長	
	男性用	女性用
2尺1寸0分	7寸4分	7寸4分
2尺2寸0分	7寸9分	7寸4分
2尺2寸5分	7寸9分	7寸9分
2尺3寸0分	7寸9分	7寸9分
2尺3寸5分	8寸3分	7寸9分
2尺4寸0分	8寸3分	8寸3分
2尺4寸5分	8寸5分	8寸5分
2尺5寸0分	8寸8分	8寸5分
2尺5寸5分	8寸8分	8寸8分
2尺6寸0分	9寸0分	8寸8分

<居合刀の種類と仕様の違い>

●印=標準　×=変更不可　金額は変更した場合の加算料金

	鐔	縁頭コジリ					目貫			ハバキ			樋
	デザインの選択	デザインの選択	真鍮古美2点	真鍮古美3点	銀2点	銀3点	デザインの選択	真鍮古美	銀	真鍮 無地	真鍮 祐乗・庄内	銀 祐乗・庄内	真剣樋
初伝	¥5,500 (少年用は×)	×	●	×	×	×	¥2,200 (少年用は×)	●	×	●	×	×	×
中伝	●	●	●	¥16,500	¥11,000	×	●	●	¥5,500	●	¥17,600	¥22,000	×
奥伝 濃州作	●	●	¥-3,300	●	¥7,700	¥16,500	●	●	¥5,500	×	●	¥11,000	×
奥伝 真剣作	●	●	×	×	¥-5,500	●	●	×	●	×	×	●	¥5,500

真剣（銘入り）

日本刀本来の気品、美しさ、力強さは、真剣でこそ味わえるもの。五箇伝それぞれの特徴を表現した姿、刃文、地鉄に強さや美しさがあり、居合用にも美術観賞用にもおすすめです。

濃州堂では、お客様の使い道、お好みなどを伺った上で、刀工の手で、ご希望に添った一振りを製作させていただきます。当店では、多数在庫も取りそろえています。
ご要望に合った真剣をリストアップしてお渡しし、選んでいただくこともできます。
注文作りも可能です。

兼道（かねみち）

岐阜県関市在住

父・初代兼時に師事

祖父・初代兼道の銘を受け継ぐ

美濃伝、相州伝

兼時（かねとき）

岐阜県関市在住

父・二代目兼道に師事

祖父・初代兼時の銘を受け継ぐ

美濃伝、相州伝

四郎國治（しろうくにはる）

福岡県大牟田市在

父・初代四郎國光に師事

四郎國光・現当主

相州伝

四郎國忠（しろうくにただ）

福岡県大牟田市在住

祖父・初代四郎國光に師事

宗昌親（そうまさちか）

福岡県福岡市在住

無鑑査（平成18年取得）

父・宗勉に師事

相州伝、備前伝

弘宗（ひろむね）

岐阜県関市在住

人間国宝・宮入行平にも師事した

父・高羽誠に師事

美濃伝、相州伝

房太郎（ふさたろう）

岐阜県羽島市在住

二十五代藤原兼房に師事

美濃伝、相州伝、備前伝

四郎安光（しろうやすみつ）

福岡県大牟田市在住

祖父・初代四郎國光に師事

相州伝

四郎國光（しろうくにみつ）

福岡県大牟田市在住

祖父・初代四郎國光に師事

備前伝

宗重（むねしげ）

福岡県福岡市在住

宗一門

宗勉の父・宗弘（宗康弘）に師事

相州伝、備前伝

兼國（かねくに）

岐阜県関市在住

無鑑査（平成21年12月認定）

無鑑査刀匠であった父・兼圀（尾川邦彦）に師事

相州伝

和吉（かずよし）

岩手県宮古市在住

安本徳治（吉光）に師事

備前伝、大和伝

貞人（さだひと）

静岡県三島市在住

月山貞勝の元で作刀を学んだ父・貞吉に師事

相州伝

赤松太郎兼光（あかまつたろうかねみつ）

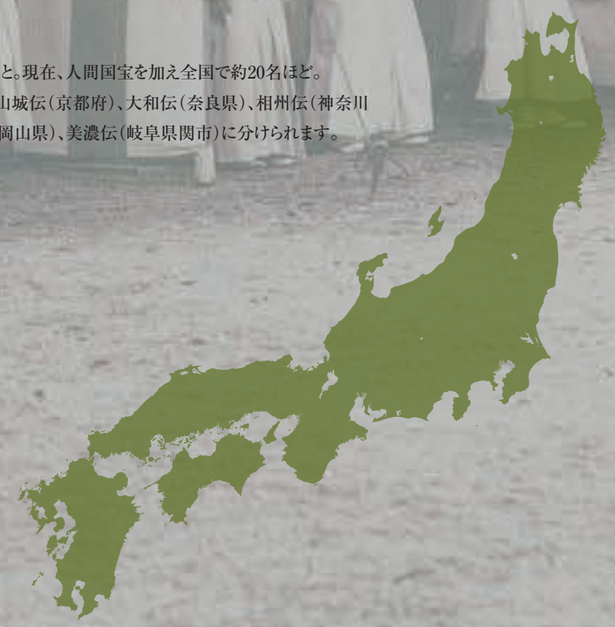
熊本県八代市在住

父・赤松太郎兼嗣に師事

【用字用語解説】

無鑑査　刀鍛冶の最高位のこと。現在、人間国宝を加え全国で約20名ほど。

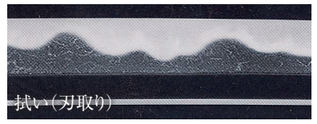
五箇伝　刀剣の主な産地で、山城伝（京都府）、大和伝（奈良県）、相州伝（神奈川県鎌倉市）、備前伝（岡山県）、美濃伝（岐阜県関市）に分けられます。

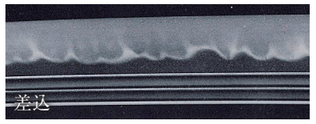


真剣諸工作

研ぎ

一般用、鑑賞用、試し斬り用（シラ研ぎ）





彫金

樋彫

通常樋で100g重量を減らせます。樋彫直しの場合、30～50g落とすことが出来ます。研ぎ身の刀からでも樋彫が出来ます。

（樋彫の時注意点有り。）
- ・掻き流し　・掻き通し
- ・丸止め　・棒樋
- ・添樋

埋金

樋の中、地、鎬、棟

白鞘

・一般用　・鑑賞用　・鳩目、鯉口水牛角入れ、継木

蒔絵

柄巻

一般用、鑑賞用（捻り巻、摘み巻、本皮巻、蛇腹巻）

本鮫

P36参照

本拵

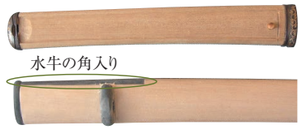
打刀拵（天正拵・肥後拵・柳生拵・突兵拵）、短刀拵（合口出し鮫拵）、太刀拵柄作り、鞘作り

・一般用
・鑑賞用
柄巻鮫
鞘巻鮫
印籠刻

打刀拵（朱ツヤ塗/紫正絹巻）

打刀拵（青貝角笛塗/黒皮巻）

拵下地の見本



柄下地

鞘下地

切羽

既製品、手作り、銅・銀・金着せ・銀メッキ・金メッキ・金焼付

ハバキ

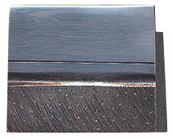
銅祐乗

銅庄内

銅加州

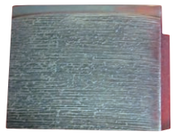
銀祐乗

銀牡丹祐乗



銀庄内

銀尾張



銀二重風横鑢

家紋

銀着一重紗綾形

真鍮祐乗

真鍮庄内

金着二重

沙綾形

金着二重紗綾形

拵の見本

■ 合口拵

合口出鮫拵・鮫黒

合口出鮫拵　金茶梨地

合口出鮫拵　鮫赤黒・朱艶塗鞘

合口出鮫拵　小柄付鞘

合口出鮫豊菊拵

短刀豊菊拵

懐剣拵

懐剣拵　黒刷毛目塗・返り角付

合口出鮫拵　笄付

合口出鮫拵

■ 薙刀の拵え

■ 槍の拵え

■ 仕込み杖

■ 太刀拵

■ 打刀拵

天正

天正拵え
（黒鹿皮片摘み巻、鮫黒）
頭水牛の角 掛け巻

天正拵え
（鉄紺正絹巻き、鮫黒）
掛け巻

半太刀拵え　鉄紺正絹捻り巻き　鮫時代色　金茶梨地塗り鞘

金茶正絹　捻り巻　鮫時代色　ワイン艶塗鞘

講武所拵え　黒正絹捻り巻　黒乾漆石目塗り鞘　鮫白

黒正絹　片摘み巻　鮫黒　黒石目塗鞘

黒正絹　捻り巻き　鮫黒　黒角笛（黒艶&黒艶消）塗り鞘

時代黒正絹　片摘み巻き　千段印籠刻み黒石目塗り鞘

深緑正絹 捻り巻 鮫黒 印籠刻み黒艶塗鞘

鐔見本

お手持ちの物や、古い時代物をご希望の方は注文時にお申しつけください。

鉄地 ¥16,500

真鍮古美 メッキ見本

加算　¥6,600

銀古美 メッキ見本

加算　¥6,600

鐔の錆防止にメッキ加工をオススメしております。
※完全に防げるものではありません。

T-7　紅葉
95g
71×68×5mm

T-8　鱗龍
110g
74×69×5mm

T-9　雲龍◆
95g
73.5×68×4.5mm

T-11　銀杏
90g
78×75×5mm

T-13　桜馬
140g
◉80×75×4mm

T-15　竹に虎◆
105g
77×75×3mm

T-16　波鯉◆
110g
76.5×69×4mm

T-17　馬具と采配◆
105g
74×70×4mm

T-19　鳥
120g
◉80×76×4mm

T-21　トンボ
130g
◉77×70×5mm

T-24　網代
90g
73×67×4mm

T-25　鏃◆
95g
76×70×4mm

T-27　笹
90g
79×75×4mm

T-28　波千鳥
120g 七
●76×70×4.5mm
（小66×58×4mm 95g）

T-29　入記内
100g
●70×66×5.5mm

T-30　鵜籠◆
75g
74×72×4mm

T-31　記内◆
85g 七
78×74×4.5mm
（小67×65×4mm 60g）

T-34　ナマズ◆
95g
73×72×4mm

T-35　四方龍◆
115g
74.5×70×6mm
（小71.5×68×5.5mm 95g）

T-36　柳生
90g
73×73×5mm

T-37　小梅◆
75g
●68×64×5.5mm

T-39　菊唐草◆
120g
82.5×77.5×4mm
（小79×75×4mm 100g）

T-41　透し龍◆
90g
77×72×4mm

T-44　三日月武蔵◆
90g
◉82×79.5×4.5mm
（小78×74×4mm 65g）

T-46　梵字◆
90g
75×70×4mm

T-47　金山
75g
●72×71.5×5mm

鐔のサイズ重さは多少前後します。◉=2尺4寸5分以上の刀に合います。●=2尺3寸以下の刀に合います。七=大小(大刀･脇差)のセットが出来ます。◆=銀鐔が作れます。

T-49　桐秀吉
95g
76×71.5×5mm

T-51　花筏
85g
71×67×4.5mm

T-58　京菊透し◆
80g
78.5×78.5×4mm

T-60　土方
125g
74×68×5mm

T-61　柳生笠◆
100g
77×71×3.5mm

T-63　蝶透し◆
70g
77×74×4mm

T-65　桜菊透し
90g
76×76×4.5mm

T-66　記内龍◆
90g
77×76.5×4mm

T-76　グリボリ透し◆
100g
◉79.5×79.5×5mm

T-78　尾張
80g
◉82×81×4.5mm

T-79　鹿と紅葉◆
100g
◉78×73×4.5mm

T-80　長州龍
130g
◉82×81.5×5mm

T-82　竹に柳生笠
85g
75×71×5mm

T-84　独鈷剣
80g
72.5×72.5×4.5mm

T-91　筆の図
75g
71×68×5mm

T-93　獅子◆
115g
78.5×72×4mm

T-95　宮本武蔵
80g
77×67×5mm

T-96　欄干図
80g
76.5×74×4mm

T-97　越前記内龍
105g
79×78×4.5mm

T-98　鳥居人物
95g
71×67.5×5mm

T-99　活人剣
125g
77×70×4mm

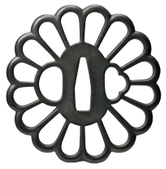
T-101　青海波◆
90g
77.5×73×4.5mm

T-102　長州雲龍◆
90g
76.5×73.5×3.5mm

T-103　正比松◆
95g
77.5×77.5×4.5mm

T-105　竹笹◆
90g
77.5×75.5×4.5mm

T-106　義重昆虫◆
110g
75.5×70.5×3.5mm



T-107　忠時菊透◆
85g
77×75.5×5mm

T-108　宗典武者◆
85g
73.5×69.5×4mm

T-109　蜘蛛の図◆
105g
76×73.5×4mm

T-110　透し波鯉◆
95g
77.5×77×4.5mm

T-111　薩摩虎◆
135g
◉81.5×77×4mm

T-112　蝶◆
120g
82×75.5×3.5mm

T-113　雨龍◆
100g
73.5×70×5mm

T-114　大黒
100g
72×70×4.5mm

T-115　新四方梅
65g
72×70×4mm

T-116　勝虫
105g
80×75×3mm

※注意　重い刀を注文される方は重量の重い鐔を、また軽い刀には軽い鐔をお選びください。　※意匠登録済み、及び出願中のものを含みます。

T-118　阿波◆
100g
76×69×4mm

T-119　竹虎透し◆
90g
76×73×4mm

T-120　唐獅子◆
80g
77×72×3.2mm

T-121　九輪
105g
80×80×4.3mm

T-122　正親梅◆
80g
76×74×4mm

T-124　舞トンボ◆
110g
77.5×72×4.2mm

T-126　日の出千鳥◆
140g
78.5×76×4mm

T-127　永楽通宝
125g
77×76.5×4mm

T-128　白サギ◆
130g
78.5×73×4mm

T-129　山水正豊◆
105g
75×71.5×3.5mm

T-130　蔓草(太刀用)
110g
79×72×3.5mm

T-132　松と鶴◆
95g
75.5×71×4.5mm

T-133　梅とウグイス◆
110g
83×77×3.5mm

T-135　牡丹◆
120g
77×71×4.5mm

T-136　鷹に松◆
115g
75.5×70×4mm

T-137　愛兼続
100g
77×71.5×4mm

T-138　カニ◆
100g
77×73.5×4mm

T-139　延寿肥後虎◆
90g
76×73×4mm

T-140　鳳凰◆
115g
79×74×4.5mm
(小77×72×4mm 100g)

T-142　華菊◆
100g
79.5×79.5×4.5mm
(小77.5×77.5×4.5mm 85g)

T-144　半次郎◆
155g
82×70×6mm
(小78×67×6mm 140g)

T-145　木瓜紗綾型紋◆
150g
79×73×4mm

T-146　うさぎ◆
65g
72.5×71.5×3.5mm

T-153　渡辺菊
100g
73.5×71×5mm

T-154　野ざらし
150g
80×74.5×4.5mm

T-155　蓬莱山
110g
76×72×4mm

T-156　平戸国重龍
105g
72×68.5×4.5mm

T-157　梅木瓜 B
160g
78×76.5×4mm

T-158　平波
105g
78×76.5×4mm

T-159　埋忠菊
115g
81.5×74.5×3.5mm

T-160　水戸龍
120g
80×77×4.5mm

T-161　透し鍔
85g
81×80.5×4.5mm

T-162　正豊松
120g
73×69×5mm

T-163　薩摩紅葉
120g
75×69.5×4mm

T-164　笹蟹
137g
81.5×76×4mm

T-165　笹の露
79g
77×77×4mm

鐔のサイズ重さは多少前後します。　◉=2尺4寸5分以上の刀に合います。　●=2尺3寸以下の刀に合います。　セ=大小(大刀・脇差)のセットが出来ます。
※注意　重い刀を注文される方は重量の重い鐔を、また軽い刀には軽い鐔をお選びください。　※意匠登録済み、及び出願中のものを含みます。

金具(縁頭鐺)見本

全ての金具に真鍮古美と銀があります。

縁(銀)	¥13,200	縁(真鍮古美)	¥11,000
頭(銀)	¥13,200	頭(真鍮古美)	¥11,000
舟形鐺(銀)	¥13,200	鐺(真鍮古美)	¥11,000
鍬形鐺(銀)	¥14,300		

※◎のついている鐺です

KY-4（真鍮古美）
KS-4（銀）
龍
39mm/41.5mm

KY-5（真鍮古美）
KS-5（銀）
肥後唐草
●39mm

KY-7（真鍮古美）
KS-7（銀）
波草 セ
37.5mm/40mm

KY-8（真鍮古美）
KS-8（銀）
波
40mm

KY-9（真鍮古美）
KS-9（銀）
鳥
40.5mm　※コジリなし

KY-11(真鍮古美)
KS-11(銀)
トンボ
40mm

KY-12(真鍮古美)
KS-12(銀)
肥後石目
40mm

KY-13（真鍮古美）
KS-13（銀）
平波肥後
41mm/42.5mm

KY-14（真鍮古美）
KS-14（銀）
網代
40.5mm

KY-15(真鍮古美)
KS-15(銀)
鎩
40mm

KY-16（真鍮古美）
KS-16（銀）
京透
●38.5mm

KY-17（真鍮古美）
KS-17（銀）
紅葉　◎
40mm

KY-18（真鍮古美）
KS-18（銀）
高波 セ
36mm/39mm/41mm

KY-19（真鍮古美）
KS-19（銀）
梵字　◎
40mm

KY-20（真鍮古美）
KS-20（銀）
講武所　◎
40mm

KY-21（真鍮古美）
KS-21（銀）
牡丹唐草 セ
37mm/40mm

KY-22（真鍮古美）
KS-22（銀）
花筏
39mm

KY-24（真鍮古美）
KS-24（銀）
肥後武蔵　◎
41mm

KY-25（真鍮古美）
KS-25（銀）
美濃龍　◎
41mm/43mm

KY-26（真鍮古美）
KS-26（銀）
肥後波　◎
40mm

KY-27（真鍮古美）
KS-27（銀）
梅
38.5mm

KY-28（真鍮古美）
KS-28（銀）
菊唐草
39mm/40mm

KY-29（真鍮古美）
KS-29（銀）
桐秀吉
38.5mm

KY-30（真鍮古美）
KS-30（銀）
肥後リベット
40.5mm

KY-32（真鍮古美）
KS-32（銀）
天正
40mm/45mm

KY-33（真鍮古美）
KS-33（銀）
グリボリ セ
●36.5mm/40.5mm

KY-36（真鍮古美）
KS-36（銀）
柳生笠
39mm/41mm

KY-37（真鍮古美）
KS-37（銀）
竹に虎
40mm/41mm

KY-38（真鍮古美）
KS-38（銀）
毛利天正
40mm

KY-40（真鍮古美）
KS-40（銀）
二重唐草
41mm

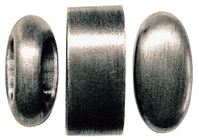
金具によって柄の形状や太さなどに影響することがあります。　薄口(細口)刀身で40.5mm以上の金具を選ぶと鞘より柄が太くなることがありますのでご相談ください。
●=2尺3寸5分以下の刀に合います。　セ=大小(大刀・脇差)のセットができます。
※意匠登録済み、及び出願中のものを含みます。◎鍬形系の金具は別途取付工賃¥5,400加算、また普通の塗りですと金具と鞘の境がムラになりますので乾漆塗りをお勧めします。

KS-41（銀）
KY-41（真鍮古美）
雲
40mm

KS-42（銀）
KY-42（真鍮古美）
土方 ◎
40mm

KS-43（銀）
KY-43（真鍮古美）
肥後小梅
40mm/41mm

KS-44（銀）
KY-44（真鍮古美）
肥後籠
40mm/41mm



KS-46（銀）
KY-46（真鍮古美）
武蔵
41mm

KS-48（銀）
KY-48（真鍮古美）
菊水
40mm/41mm

KS-49（銀）
KY-49（真鍮古美）
籠目
40mm/41mm

KS-50（銀）
KY-50（真鍮古美）
蝶
●39.5mm

KS-51（銀）
KY-51(真鍮古美)
柳生波
40mm/41mm

KS-70（銀）
KY-70（真鍮古美）
肥後虎
39.5mm/41mm

KS-79（銀）
KY-79（真鍮古美）
活人剣
41mm

KS-81（銀）
KY-81（真鍮古美）
京天正
39.5mm/40.5mm

KS-82（銀）
KY-82（真鍮古美）
蜘蛛の図
41mm

KS-83（銀）
KY-83（真鍮古美）
薩摩虎
41mm　※コジリなし

KS-84（銀）
KY-84（真鍮古美）
葵唐草
40mm/41mm

KS-85（銀）
KY-85（真鍮古美）
菊水雲
41mm/48mm

KS-86（銀）
KY-86（真鍮古美）
京網代
39.5mm/40.5mm

KS-87（銀）
KY-87（真鍮古美）
華菊
40mm/41mm

KS-88（銀）
KY-88（真鍮古美）
松
40mm/41mm

KS-89（銀）
KY-89（真鍮古美）
竹の図
40mm/41mm

KS-90（銀）
KY-90（真鍮古美）
青海波
40mm/41mm

KS-91（銀）
KY-91（真鍮古美）
江戸天正
40mm

KS-92（銀）
KY-92（真鍮古美）
市松模様
40mm/41mm

KS-93（銀）
KY-93（真鍮古美）
宗典武者
40mm/41mm

KS-94（銀）
KY-94（真鍮古美）
無地
41mm

KS-95（銀）
KY-95（真鍮古美）
舞菊
41mm

KS-97（銀）
KY-97（真鍮古美）
雨龍
41mm

KS-98（銀）
KY-98（真鍮古美）
京梅
41mm

KS-99（銀）
KY-99（真鍮古美）
大黒
41mm

KS-100（銀）
KY-100（真鍮古美）
勝虫
41mm

金具によって柄の形状や太さなどに影響することがあります。　薄口(細口)刀身で40.5mm以上の金具を選ぶと鞘より柄が太くなることがありますのでご相談ください。
●＝2尺3寸5分以下の刀に合います。　七＝大小(大刀・脇差)のセットができます。

KS-102（銀）
KY-102（真鍮古美）
阿波 ◎
40mm

KS-103（銀）
KY-103（真鍮古美）
松と鳥居
41mm

KS-104（銀）
KY-104（真鍮古美）
鯉
41mm

KS-105（銀）
KY-105（真鍮古美）
獅子
41mm

KS-106（銀）
KY-106（真鍮古美）
鳳唐草
41mm

KS-107（銀）
KY-107（真鍮古美）
梅とウグイス
38mm/39mm

KS-108（銀）
KY-108（真鍮古美）
京石目
41mm

KS-109（銀）
KY-109（真鍮古美）
千鳥
41mm

KS-110（銀）
KY-110（真鍮古美）
舞獅子
41mm

KS-111（銀）
KY-111（真鍮古美）
舞トンボ
40.5mm/41.5mm

KS-112（銀）
KY-112（真鍮古美）
白サギ
41mm

KS-113（銀）
KY-113（真鍮古美）
永楽通宝
41.5mm

KS-114（銀）
KY-114（真鍮古美）
山水正豊
41mm

KS-115（銀）
KY-115（真鍮古美）
波と鶴
41mm/42mm

KS-117（銀）
KY-117（真鍮古美）
二重山路
39mm

KS-118（銀）
KY-118（真鍮古美）
肥後牡丹
40mm/41mm/44mm
（角形もあります）

KS-119（銀）
KY-119（真鍮古美）
鷹に松
41mm

KS-120（銀）
KY-120(真鍮古美)
愛兼続
41mm

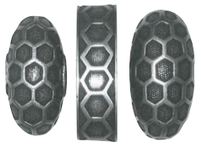
KS-121（銀）
KY-121（真鍮古美）
カニ
40mm/41mm

KS-122（銀）
KY-122（真鍮古美）
延寿肥後虎
40.5mm

KS-123（銀）
KY-123（真鍮古美）
鳳凰
39mm/40mm

KS-125（銀）
KY-125（真鍮古美）
牡丹
42mm

KS-126（銀）
KY-126（真鍮古美）
華牡丹
39.5mm



KS-127（銀）
KY-127（真鍮古美）
蜂の巣
40mm

KS-128（銀）
KY-128（真鍮古美）
肥後無地
40mm

KS-129（銀）
KY-129（真鍮古美）
野ざらし
41mm

KS-130（銀）
KY-130（真鍮古美）
大波肥後
39mm/41.5mm

KS-131（銀）
KY-131（真鍮古美）
京紅葉
40mm/41mm

KS-132（銀）
KY-132（真鍮古美）
平雲
41.5mm

KS-133（銀）
KY-133（真鍮古美）
薩摩蓮鷺
39.5mm

栗形

KS-116（銀）
KY-116（真鍮古美）
綾波
39.5mm

鐺単品(銀)　¥33,000
※取付工賃　¥17,000

頭　縁　鯉口　栗形　鐺　大鐺

KS-124（銀）
KY-124（真鍮古美）
波千鳥　¥23,000
40mm

※意匠登録済み、及び出願中のものを含みます。◎鍬形系の金具は別途取付工賃¥5,400加算、また普通の塗りですと金具と鞘の境がムラになりますので乾漆塗りをお勧めします。

目貫見本 全ての目貫に銀と真鍮古美があります。

銀(MS) ¥8,800
真鍮古美(MY) ¥3,900

MS-6（銀）
MY-6（真鍮古美）
鏃

MS-7（銀）
MY-7（真鍮古美）
剣巻龍

MS-9（銀）
MY-9（真鍮古美）
三重桐

MS-10（銀）
MY-10（真鍮古美）
雀

MS-11（銀）
MY-11（真鍮古美）
蜂

MS-13（銀）
MY-13（真鍮古美）
鯉

MS-14（銀）
MY-14（真鍮古美）
独鈷剣

MS-16（銀）
MY-16（真鍮古美）
菊

MS-17（銀）
MY-17（真鍮古美）
菊水仙

MS-18（銀）
MY-18（真鍮古美）
小菊

MS-19（銀）
MY-19（真鍮古美）
柊

MS-20（銀）
MY-20（真鍮古美）
一輪菊

MS-22（銀）
MY-22（真鍮古美）
トンボ

MS-23（銀）
MY-23（真鍮古美）
鳳凰

MS-26（銀）
MY-26（真鍮古美）
文字

MS-17（銀）
MY-17（真鍮古美）
軍配

MS-28（銀）
MY-28（真鍮古美）
鶴

MS-29（銀）
MY-29（真鍮古美）
三羽鶴

MS-30（銀）
MY-30（真鍮古美）
太刀鎧

MS-31（銀）
MY-31（真鍮古美）
瓢箪鯰

MS-37（銀）
MY-37（真鍮古美）
秋草

MS-38（銀）
MY-38（真鍮古美）
梅

MS-39（銀）
MY-39（真鍮古美）
鹿と紅葉

MS-40（銀）
MY-40（真鍮古美）
竹に虎

MS-41（銀）
MY-41（真鍮古美）
波鯉

MS-42（銀）
MY-42（真鍮古美）
松

MS-43（銀）
MY-43（真鍮古美）
白鶴

MS-44（銀）
MY-44（真鍮古美）
野ざらし

MS-45（銀）
MY-45（真鍮古美）
舟

MS-46（銀）
MY-46（真鍮古美）
木に鳳凰

MS-48（銀）
MY-48（真鍮古美）
虎

MS-49（銀）
MY-49（真鍮古美）
雨龍

MS-50（銀）
MY-50（真鍮古美）
ナマズ

MS-51（銀）
MY-51（真鍮古美）
摩利支天

MS-53（銀）
MY-53（真鍮古美）
麒麟

MS-55（銀）
MY-55（真鍮古美）
山椒

MS-56（銀）
MY-56（真鍮古美）
日の出鶴

MS-57（銀）
MY-57（真鍮古美）
武者

MS-58（銀）
MY-58（真鍮古美）
千鳥

MS-60（銀）
MY-60（真鍮古美）
蝶

MY-61（真鍮古美）
MS-61（銀）
夫婦獅子

MY-62（真鍮古美）
MS-62（銀）
牡丹菊

MY-66（真鍮古美）
MS-66（銀）
桐と鳳凰

MY-67（真鍮古美）
MS-67（銀）
笹

MY-68（真鍮古美）
MS-68（銀）
花かご

MY-70（真鍮古美）
MS-70（銀）
小銭

MY-73（真鍮古美）
MS-73（銀）
かこつるへ

MY-74（真鍮古美）
MS-75（銀）
花筏

MY-75（真鍮古美）
MS-75（銀）
水仙

MY-76（真鍮古美）
MS-76（銀）
三階松

MY-77（真鍮古美）
MS-77（銀）
親子虎

MY-78（真鍮古美）
MS-78（銀）
美濃菊

MY-79（真鍮古美）
MS-79（銀）
竹雀

MY-81（真鍮古美）
MS-81（銀）
カニ

MY-83（真鍮古美）
MS-83（銀）
波と紅葉

MY-84（真鍮古美）
MS-84（銀）
活人剣

MY-85（真鍮古美）
MS-85（銀）
椿

MY-86（真鍮古美）
MS-86（銀）
牡丹獅子

MY-87（真鍮古美）
MS-87（銀）
梵字

MY-88（真鍮古美）
MS-88（銀）
梅枝

MY-90（真鍮古美）
MS-90（銀）
ムカデ

MY-92（真鍮古美）
MS-92（銀）
葡萄にリス

MY-93（真鍮古美）
MS-93（銀）
三日月

MY-94（真鍮古美）
MS-94（銀）
鷹に松

MY-97（真鍮古美）
MS-97（銀）
愛兼続

MY-98（真鍮古美）
MS-98（銀）
美濃巻龍

MY-99（真鍮古美）
MS-99（銀）
不動明王

MY-100（真鍮古美）
MS-100（銀）
毘沙門天

MY-101（真鍮古美）
MS-101（銀）
うさぎ

MY-102（真鍮古美）
MS-102（銀）
沢潟カニ

MY-104（真鍮古美）
MS-104（銀）
牡丹花

MY-105（真鍮古美）
MS-105（銀）
京鳳凰

MY-106（真鍮古美）
MS-106（銀）
野ざらし(大)

MY-108（真鍮古美）
MS-108（銀）
三猿

MY-109（真鍮古美）
MS-109（銀）
伊達竹雀

MY-110（真鍮古美）
MS-110（銀）
渡辺菊

MY-111（真鍮古美）
MS-111（銀）
雲龍

MY-112（真鍮古美）
MS-112（銀）
紅葉

MY-113（真鍮古美）
MS-113（銀）
竹虎

大目貫

銀(MS) ¥11,000
真鍮古美(MY) ¥5,500

MS-15（真鍮古美）
MY-15（銀）
大巻龍

MS-95（真鍮古美）
MY-95（銀）
大虎

MS-96（真鍮古美）
MY-96（銀）
ナタ豆

MS-103（真鍮古美）
MY-103（銀）
雨龍(大)

柄巻の種類

居合用には捻り巻が丈夫なので最適です。
目貫の位置、柄の長さ、柄の太さ、柄の形状にご希望があれば注文時にご指示ください。

TT-01　片手巻　+¥5,500

TT-03　捻(ひね)り巻　＜規定＞　※柄巻に指定がない場合は捻り巻になります

TT-05　唐打片手巻　（真剣のみ）

TT-07　唐打巻

TT-02　平巻

TT-04　摘み巻　+¥22,000（並）　+¥44,000（上）

TT-06　雁木(がんき)巻

TT-08　片摘み巻

※価格の記載のないものについてはお問い合わせください。

柄前色見本

■ 木綿（TM）

TM-02　茶

TM-04　あずき

TM-06　紫

TM-01　黒

TM-03　鉄紺

TM-05　うぐいす

TM-07　金茶

■ 正絹（TS）

TS-01　黒

TS-03　あずき

TS-05　鉄紺

TS-02　時代黒

TS-04　うす茶

TS-06　時代鉄

TS-07　灰鉄紺

TS-09　ナス紺

TS-11　紫

白 TS-13

TS-15　紅赤

TS-08　うぐいす

TS-10　緑

TS-12　金茶

TS-14　深緑

TS-16　茶

■ 牛皮（TH）

写真は裏皮ですが、表皮もあります。　※表側は表面に光沢あり　※裏側は表面に産毛あり

TH-01（表・裏）　黒

TH-04（表・裏）　緑

TH-03　（表・裏）焦茶

牛皮黒 TH-01（表）

牛皮黒 TH-01（裏）

牛皮焦茶 TH-03（表）

牛皮焦茶 TH-03（裏）

牛皮緑 TH-04（表）

牛皮緑 TH-04（裏）

牛皮赤茶 TH-05（裏）

■ 豚皮

・黒（表・裏）　・焦茶（表・裏）　・緑（表・裏）

豚皮黒（表）

豚皮黒（裏）

豚皮焦茶（表）

豚皮焦茶（裏）

豚皮緑（表）

豚皮緑（裏）

■ 鹿皮

※真剣のみ ※表のみ　・黒　・焦茶　・深緑　・紺　・クスベ

鹿皮黒（表）

鹿皮黒（裏）

鹿皮紺（表）

鹿皮紺（裏）

鹿皮焦茶（表）

鹿皮焦茶（裏）

鹿皮深緑（表）

鹿皮深緑（裏）

鮫色見本

白

時代 ¥2,200加算

黒 ¥2,200加算

赤黒 ¥5,500加算

柄下地の鮫の種類

短冊 親粒有り¥8,800／親粒無し¥2,800

巻鮫表 鮫皮代¥8,800／巻鮫工賃¥16,500

巻鮫裏

鞘色見本

印刷の都合上、実際の色と若干違う場合があります。

A 加算なし	B ¥5,500	C ¥19,800	D ¥22,000	E ¥24,200	G ¥33,000	H ¥35,200	
真剣　鞘下地支給の場合							
A ¥16,500	B ¥17,600	C ¥19,800	D ¥22,000	E ¥24,200	G ¥33,000	H ¥35,200	

A 規定品

黒ツヤ
SY-01

黒石目
SY-02

茶石目
SY-03

B

茶石目ツヤ
SY-05

ワインツヤ
SY-44

暗朱ツヤ
SY-45

朱赤ツヤ
SY-56

朱淡ツヤ
SY-57

明朱ツヤ
SY-58

茶木目
SY-68

黒木目
SY-69

柿渋
SY-70

C

印籠刻黒ツヤ
SY-31

D

黒刷毛目
(タテ)
SY-11

茶刷毛目
(タテ)
SY-12

焦茶刷毛目
(タテ)
SY-101

黒刷毛目
(ヨコ)
SY-13

茶刷毛目
(ヨコ)
SY-14

焦茶刷毛目
(ヨコ)
SY-102

黒叩
SY-15

茶叩
SY-16

焦茶叩
SY-17

紺叩
SY-71

暗朱叩
SY-72

緑叩
SY-73

D

ウルミ
SY-18

金茶梨地
SY-40

緑微塵梨地
SY-52

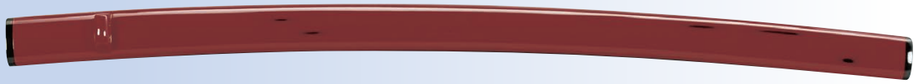
緑梨地
SY-53

蛭巻黒
SY-30

紺蛭巻
SY-74

朱蛭巻
SY-75

磯草
SY-76


根来（ねごろ）
SY-28

曙（あけぼの）
SY-47

E

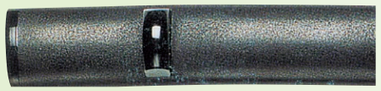
金茶渦巻
SY-19

茶渦巻
SY-20

黒渦巻
SY-21

金箔梨地
SY-60

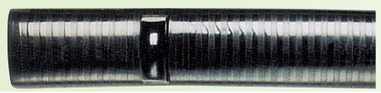
G


乾漆黒石目
SY-22

乾漆茶石目
SY-23

茶ツイシュ
SY-24

緑ツイシュ
SY-25


黒角笛
SY-26

黒青貝
SY-28

H

角笛青貝散らし
SY-29

部分鮫巻（ぶぶんさめまき）

垂直　¥14,300加算／斜め　¥17,600加算

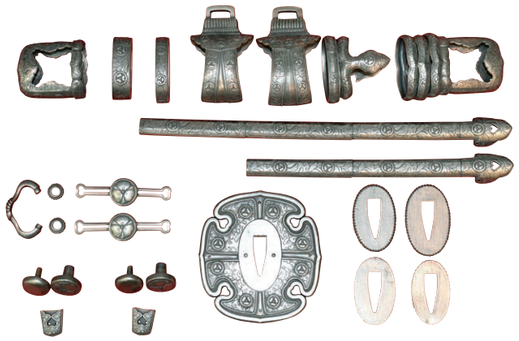
その他の金具・材料

太刀金具 KT-3 菊、桐（写真は色上）
古代金（真鍮地）¥201,960　銀古美（真鍮地）¥201,960
色上（黒と金）¥312,120

太刀金具 KT-2 石目地（写真は古代金）
銀古美・真鍮古美 ¥181,440

太刀金具 KT-1 唐草（写真は銀古美）

太刀金具 KT-4 丸に剣片喰
銀古美・真鍮古美 ¥240,840　色上（黒と金）¥367,200



薙刀金具（なぎなた） 銀古美、真鍮古美 ¥55,000　KE-51

槍金具（やり） 銀古美、真鍮古美 ¥55,000　KE-52

仕込み杖金具 4点セット 銀古美、真鍮古美 ¥47,300　KE-53

小柄（こづか）

（色上）
¥7,700

笄（こうがい）

（色上）
¥7,700

割笄（わりこうがい） KE-41

（銀）
¥22,000

合口用金具
シトドメ一体型 ¥77,000
シトドメ覆い付 ¥85,800

KA-01 豊菊

栗形金具 銀 ¥13,200　真鍮古美 ¥11,000　（写真は銀）

KE-81 石目
35×14.3mm

KE-82 平波肥後
（大）35×15mm　（小）31.5×15.5mm

KE-83 肥後波
35.5×14mm

KE-84 阿波
35×15mm

鯉口補強金具
真鍮地銀古美 ¥13,200
真鍮古美 ¥11,000

KE-50

突兵鐺（とっぺいコジリ）
銀 ¥11,000
真鍮 ¥8,800

KE-61

切羽（既製）　銀メッキ ¥3,300　金メッキ ¥3,300　真鍮 ¥650

栗形用　頭用
シトドメ　銀メッキ ¥1,100　金メッキ ¥1,100　銀 ¥4,100

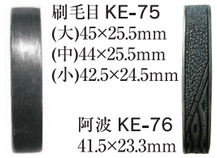
鯉口金具（鞘の鯉口のサイズにより限定されます。）
銀 ¥7,700
真鍮 ¥6,600　（写真は銀）

石目 KE-71
(大)42×23mm
(小)40×21.5mm

肥後波 KE-73
41×25mm

岩石石目 KE-74
41×25.5mm

刷毛目 KE-75
(大)45×25.5mm
(中)44×25.5mm
(小)42.5×24.5mm



阿波 KE-76
41.5×23.3mm

短刀鐔
銀 ¥13,200（35g）
真鍮 ¥11,000（30g）

短刀用
KE-91
40.8×25.5×3mm

柄糸・その他

木綿柄糸（1mあたり）	¥450
正絹柄糸（1mあたり）	¥1,100
牛皮柄糸（1mあたり）	¥1,600
朴の木（柄・鞘下地用）	¥4,400
朴の木（白鞘用）	¥6,600
つなぎ（既製）	¥3,900

※太刀の柄1本でおよそ4m必要です。

諸備品

白足袋 ¥2,750～
武道足袋 ¥5,000～
雪駄 ¥2,100～
膝サポーター（M・L） ¥3,000 ※黒のみ
武道着用ハンガー ¥2,000
ゼッケン ¥2,400

タキモデル万能刀袋（居合刀、真剣、木刀、杖、登録証、手入れ具、鍔）
価格 ¥18,500　※大 全長120cm　※中 全長115cm　※小 全長110cm

正絹下緒
¥5,500

手織正絹下緒 ¥13,000
手織短刀用 ¥7,500

木綿下緒
¥1,000

手織風

笹浪織

繁打織

合成刀袋
小（2尺2寸以下）　¥4,500
中（～2尺4寸5分）　¥4,500
大（～2尺5寸5分）　¥4,900
特大（～2尺6寸5分）　¥4,900
2本入（2尺5寸まで）　¥9,900
牛皮刀袋（ソフト）　¥40,000

鯉口くん
¥700

※鯉口緩み防止具

諸備品

御刀油
(30cc)
¥700

お徳用御刀油
(100cc)
¥1,600

御打粉
¥800

御刀拭紙
¥270

ケース付
御刀手入具
¥4,900

▲閉じた時のイメージ

<セット内容>
·合皮ケース
·御刀油
·御打粉
·目釘抜
·御刀拭油布
·御刀拭紙

刀泉水(とうせんすい)
(詰替)
¥1,600

刀泉水
(スプレー)
¥1,100

<セット内容>
·御刀油
·御打粉
·御刀拭紙
·油布用ケース

桐箱入
御刀手入具
¥2,700

<セット内容>
·御刀油
·御打粉
·御刀拭紙
·油布用ケース

紙箱入
御刀手入具
¥1,600

替用御刀拭油布
¥630

御刀拭油布
¥100

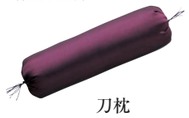
マクロクリーン
¥850
※片面に滑り止めが付いた御刀拭です

目釘抜
¥1,000

木槌
¥3,900

鐔掛
¥2,700

蒔絵風家紋シール
¥2,100
(現品限り)



刀枕
¥1,600

藤代刀剣油
¥1,600

錦 袋
大刀用 ¥5,500
脇差用 ¥5,000
短刀用 ¥4,500

房(大·小)
¥800

和柄刀袋
¥2,900

和柄巾着
¥2,900

刀掛一般用(黒·茶)
¥4,500

刀掛高級用
¥22,000

刀掛高級用
(引き出し付)
¥27,500
数限定

太刀掛(黒·茶)
¥6,700

桐箱(鍔用·縁頭用·目貫用)　布団付　¥3,150
布団無し ¥1,600

桐箱
(大刀1本入) ¥28,000
(大刀2本入) ¥38,000
(脇差1本入) ¥18,000
(脇差2本入) ¥28,000
(短刀1本入)　¥9,000
(短刀2本入) ¥15,000

鞘付木刀(プラスチック鞘) ¥6,800
(※プラスチック鞘のみ ¥3,800)

鞘付木刀(木製鞘) ¥22,000

杖 白樫 ¥4,300

抜刀用試斬台 ¥28,600

段ボール製居合専用稽古台　　台と胴(10枚)のセット¥7,600、替え用(胴10枚)¥3,300

書籍

写真で覚える
日本刀の基礎知識
その①
¥1,500

写真で覚える
日本刀の基礎知識
その②
¥1,500

居合道
審査員の目
¥2,200

日本刀ハンドブック
¥1,800

DVD

全日本剣道連盟
制定居合
¥4,000

実戦 全剣連居合
¥10,000

全国選抜八段戦
箱根大会
古流 無双直伝英信流 編
¥10,000

全国選抜八段戦
箱根大会
古流 夢想神伝流 編
¥10,000

全国選抜八段戦
箱根大会
古流
伯耆流、夢想神伝重信流、
新陰流、柳生新陰流、
神道無念流、田宮流 編
¥10,000

古流 夢想神伝流
¥10,000

古流 無双直伝英信流
¥10,000

古流 新陰流
¥10,000

古流 伯耆流
¥10,000

古流 無外流
¥10,000

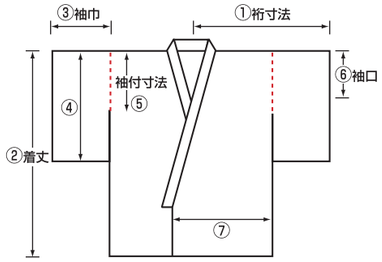
古流 夢想神伝重信流
¥10,000

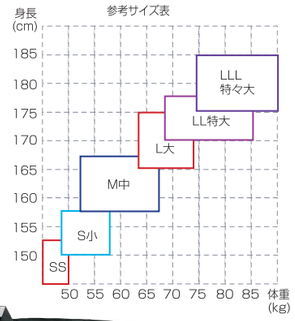
古流 田宮神剣流
¥10,000

居合着 ※サイズにより価格が異なります。

着物袖

- ポリエステル(黒･白)襦袢付 ¥23,500～
- ポリエステル夏用(黒･白)襦袢付 ¥23,500～
- 交織羽二重(黒) ¥49,000～
- 合成ツムギ(黒･白) ¥33,000～





家紋入れ(五つ紋)

(書き紋)

(貼付紋)

- 書き紋(プリント) ¥16,200
- 貼付紋 ¥8,640

※黒地の着物に白い家紋シールを貼り付ける場合の価格です。
※別途型代¥3,240が必要な場合があります。

筒袖

- テトロン黒(襦袢付) ¥14,300～
- ポリエステル(黒･白) ¥14,300～
- ポリエステル夏用(黒･白) ¥16,000～
- 鷹印テトロン黒 ¥14,300～
- 合成ツムギ暁(黒･白) ¥21,500～
- 合成ツムギ波柄(黒･白) ¥21,500～
- 少年用テトロン特選品(黒･白) ¥7,200～

襦袢

- 着物用(既成)¥7,000～
- 〃 (手作り)¥7,000～
- 筒袖用(既成)¥3,000～
- 〃 (手作り)¥7,000～

純綿刺子織居合衣「和楽」¥11,500～

最高級武州正藍染　碧袴10000番 ¥18,900～
碧二剣 ¥19,300～

正藍染　紺一剣 ¥9,600～

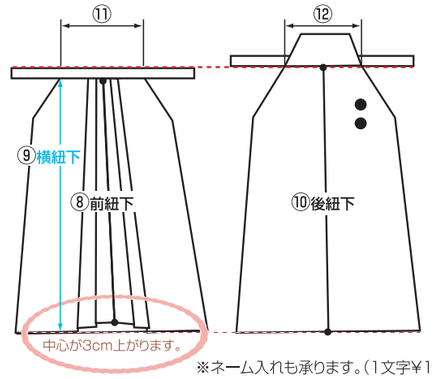
純綿正藍染剣道衣キラリ ¥8,800～
純綿晒剣道衣サラリ ¥7,300～

晒一剣 ¥6,000～
晒二剣 ¥12,000～

晒79A袴 ¥11,000～
未晒79A袴 ¥11,000～

袴

テトロン袴　ウール縞袴



※ネーム入れも承ります。(1文字¥150)

⑨横紐下(cm)	目安身長(cm) 男性	女性
85		
87	154	
89	158	150
91	162	154
93	166	158
95	170	162
97	174	166
99	178	170
101	182	174
103		178

※袴はメーカーによりサイズや形が違います。
お問い合わせいただく場合には、お手持ちの袴の⑧～⑫の位置とウエスト、ヒップを前もって測ってお知らせいただけると助かります。

ポリエステル袴
前側にもヘラが付いており
下がりにくいです
最高級武州正藍染
袴10000番 ¥19,000～
紺二剣 ¥19,500～

テトロン　黒◆	¥14,000～
ポリエステル　黒･白	¥14,300～
ポリエステル夏用　黒･白	¥16,000～
キュービックセンサーストレッチ夏用　黒･白	¥16,500～
鷹印テトロン　黒	¥15,000～
合成ツムギ　黒･白	¥33,000～
合成ツムギ暁　黒･白	¥22,500～
合成ツムギ波　黒･白	¥22,500～
少年用テトロン特選品　黒･白◆	¥7,700～
ウール縞袴	¥36,000～

ポリエステル帯
¥4,300

合成ツムギ帯
¥3,900

ウール帯
¥7,900

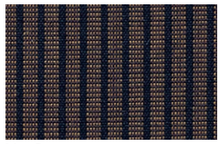
角帯(綿)
¥5,500

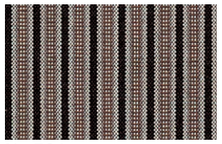
木綿帯
¥2,900

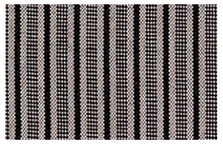
伸縮帯
¥4,300

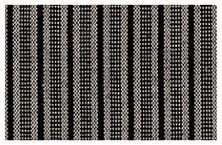
<ウール縞　柄見本>

No.7

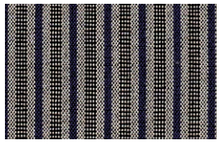

No.8

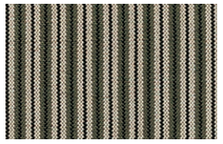

No.501


No.502

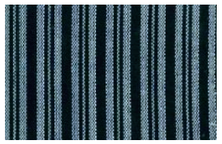

No.503

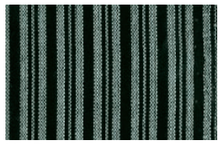
No.504

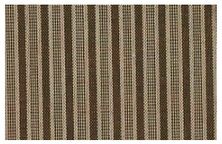

No.505

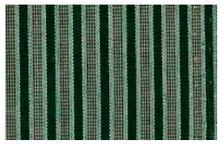

No.4

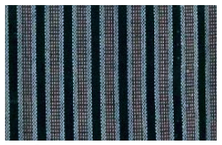
NEW

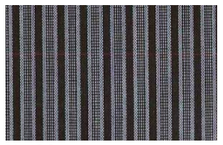

No.2

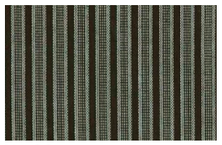

No.5

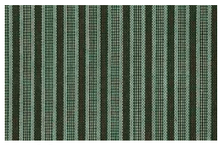

No.9


No.10


No.21


No.22


No.23


No.26

ご注文方法

電話・FAX・郵便にてご注文を承ります。
ご注文内容（仕様や金額）について確認をさせていただく場合があるので、弊社の営業時間内に連絡がとれる電話番号をお知らせください。

◀模擬刀ご注文の場合▶
※基本的には、注文書が弊社に届きしだい製作の準備に掛からせていただきますので、見積のみの場合は、その旨を必ずお書き添え（お伝え）ください。
※仕様について不明な点があった場合や、高額の加算料金が発生する場合はご連絡させていただくことが多いですが、加算料金をご自身で記入されている場合は、把握されているものとして電話でのご連絡は致しません。

◀修理の場合▶
※修理依頼書に必要事項をご記入の上、刀と一緒に送付してください。
※前もってお電話いただいた場合にも、必ず修理依頼書をご用意ください。
※宅配便等で刀をお送りいただく際は、品名を「工芸品」としてください。
「刀」とされると運送会社に取扱いを断られる可能性があります。

お支払い方法

※注文書にご希望の支払い方法を記入する欄があるものは、注文書の中の選択肢から選んでください。（代引をご利用頂けない場合もあります。）
※クレジットカードでのお支払いは店頭のみとなります。

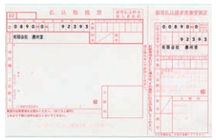
銀行振込の場合

お見積書をお届け後に、直接お振込みください。専用振込用紙はありません。
振込手数料はお客様にご負担をお願いしております。
当日または翌営業日にお振込の確認が出来ます。

大垣共立銀行（オオガキキョウリツ）　関支店（セキ）　普通　587663　(有)濃州堂（ノウシュウドウ）

郵便振替の場合

専用振込用紙をお届けします。基本的に振込手数料は弊社負担です。
郵便局にある一般の振込用紙でも可能です。
お振込の確認に4～5日かかります。


郵便振替用紙の見本

※※※他金融機関から振込する場合※※※
〇八九（ゼロハチキユウ）店（089）　当座0092393　(有)濃州堂（ノウシュウドウ）

コンビニ払込をご利用頂く場合

専用払込用紙をお届けします。
全国の指定コンビニにてご利用いただけます。金額の訂正がある場合は専用払込用紙を再発行いたします。
お振込の確認に2～3日かかります。

発送時期について

製作日数は、ご注文いただいた商品や仕様によって異なり、また混み具合によっても前後します。
ご注文品は、入金の確認が出来てからの発送となります。
◀納期の目安▶
・初伝居合刀（1カ月半～）
・中伝居合刀（1カ月半～）
・奥伝居合刀（3カ月半～）
・居合着・袴（1カ月半～）
・修理の場合は、刀の状態や修理内容によります。

送料（1個口の場合）・・・大きさに条件があります。
九州・四国・青森・岩手・秋田・・￥1,600
上記以外の本州・・・・・・・・・・・・￥1,500
北海道・・・・・・・・・・・・・・￥2,800
沖縄・・・・・・・・・・・・・・・・・￥4,000
離島・・・・・・・・・・・・・・・・・￥4,000
代引き手数料
総額1万円未満・・・・・・・・・・・・・￥320
総額3万円未満・・・・・・・・・・・・・￥430
総額10万円未満・・・・・・・・・・・・￥860
総額30万円以下・・・・・・・・・・・・￥1,300
保険付送料（50万円まで、離島を除く）￥2,160

令和元年10月現在

（有）濃州堂価格表

※消費税込価格（R1.10現在10%）

居合刀

【初　伝】

※初伝は鍔と柄糸の種類によって商品番号が決まります

男性用木綿巻
肥後　/No.10－M ・・・・・・・¥46,200
武蔵　/No.11－M ・・・・・・・¥46,200
四方透し　/No.15－M ・・・・・・・¥46,200
八つ木瓜　/No.17－M ・・・・・・・¥46,200
木瓜　/No.18－M ・・・・・・・¥46,200

男性用本鮫正絹巻
肥後　/No.10－S ・・・・・・・・¥53,900
武蔵　/No.11－S ・・・・・・・・¥53,900
四方透し　/No.15－S ・・・・・・・・¥53,900
八つ木瓜　/No.17－S ・・・・・・・・¥53,900
木瓜　/No.18－S ・・・・・・・・¥53,900

女性用木綿巻
肥後　/No.20－M ・・・・・・・¥41,800
武蔵　/No.21－M ・・・・・・・¥41,800
四方透し　/No.25－M ・・・・・・・¥41,800
八つ木瓜　/No.27－M ・・・・・・・¥41,800
木瓜　/No.28－M ・・・・・・・¥41,800

女性用本鮫正絹巻
肥後　/No.20－S ・・・・・・・・¥49,500
武蔵　/No.21－S ・・・・・・・・¥49,500
四方透し　/No.25－S ・・・・・・・・¥49,500
八つ木瓜　/No.27－S ・・・・・・・・¥49,500
木瓜　/No.28－S ・・・・・・・・¥49,500

少年用
えふご透し /No.30－M ・・・・・・・¥37,400
四方木瓜　/No.31－M ・・・・・・・¥37,400
魚々子地　/No.32－M ・・・・・・・¥37,400
鶴丸　/No.33－M ・・・・・・・¥37,400

【中　伝】

五十嵐刀―M
（本鮫木綿巻）・・・・・・・・・・・・・¥55,000
五十嵐刀―S
（本鮫正絹巻）・・・・・・・・・・・・・¥64,900

【奥　伝】

濃州作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・¥79,200
濃州皮巻作・・・・・・・・・・・・・・・¥101,200
真剣作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・¥115,500
真剣皮巻作・・・・・・・・・・・・・・・¥137,500

【剣道形用】

剣道形用（大刀）・・・・・・・・・・・・¥46,200
剣道形用（小刀）・・・・・・・・・・・・¥41,200
長さによる加算（詳しくはお問い合わせください）
2尺5寸～ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥3,300
2尺6寸～ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥5,500
2尺6寸5分～ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥11,000
2尺7寸～ ・・・・・・・・・・・・・・¥22,000（樋無し）
タイプにより長さの制限があります。

※2尺7寸以上の刀については材料や工具の都合上、いろんな制約があります。別途ご案内しますのでお問い合わせください。

【 鐔 】

初伝用 鉄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥11,000
上記以外の鉄・・・・・・・・・・・・・・・ ¥16,500
銀・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・¥48,600より
※銀の含有量、時価によって変わります。

【 縁頭鐺 】

頭（銀）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥13,200
縁（銀）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥13,200
舟形鐺（銀）・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥13,200
鍬形鐺（銀）・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥14,300
頭（真鍮古美）・・・・・・・・・・・・・・ ¥11,000
縁（真鍮古美）・・・・・・・・・・・・・・ ¥11,000
鐺（真鍮古美）・・・・・・・・・・・・・・ ¥11,000

【目貫】

銀（MS）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥8,800
真鍮古美（MY）・・・・・・・・・・・・・・ ¥3,900

【鯉口金具】

銀・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥7,700
真鍮古美・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥6,600

【栗形金具】

銀・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥13,200
真鍮古美・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥11,000

【その他の金具】

小柄　色上・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥5,500
笄　色上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥5,500
割笄・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¥2,200
KE-91短刀用鐔・・・・・・・・・・・・・ ¥13,200
KE-51薙刀金具（4点セット）
銀古美・真鍮古美・・ ¥55,000
KE-52槍（4点セット）
銀古美・真鍮古美・・ ¥55,000
KE-53仕込み杖金具
銀古美・真鍮古美・・ ¥47,300
KE-61突兵コジリ 真鍮 ・・・・・・・ ¥8,800
銀 ・・・・・・・・ ¥11,000

模擬刀の修理について

他社製品の修理の受付はいたしかねます。
購入された店へご相談ください。

模擬刀修理　基本料

自社製品　2,200円

柄を外し刀身全体・各部分のガタ・鯉口緩み・鞘割れなどを修理する場合の仕組工賃です。
柄を外す必要のない修理にはかかりません。
不具合の箇所により修理代金およびそれにかかる材料代が別途かかります。

ご使用前には目釘竹、鐔・柄のガタ、鯉口の緩みなど自主点検をしてください。
柄を外すことは御刀への負担となります。不具合の見られない場合に柄を外す事はお勧めしません。
ガタなどの不具合を感じたら、早急に使用を中止し、修理を依頼することをお勧めします。

【柄に関する修理工賃】

ガタ直し ……¥550～
目釘竹交換 ……¥110
巻直し（木綿）……¥12,100～
巻直し（正絹）……¥14,300～
巻直し（牛皮）……¥27,500～
握りの調整 ……¥2,200～
柄作り工賃 ……¥2,200

【鐔に関する修理工賃】

ガタ直し ……¥550～
責金（1ヶ所）……¥2,750
鐔交換工賃（鐔代別途）……¥1,100

【刀身に関する修理工賃】

曲がり直し ……¥550～
すり上げ ……¥2,200～
刀身取替の茎・鞘合せ ……¥2,200～

※上記以外の修理についてはご相談ください。
※状態によっては修理できない場合や、新調の方が安くなる場合もあります。

【鞘に関する修理工賃】

合わせ鞘（鯉口合わせ込み）……¥13,200～
鯉口　部分塗り ……¥2,200～
鯉口　経木貼り（緩み直し）……¥550～
ガタ直し ……¥550～

【修理に必要とする材料代】

柄木（合せ）代 ……¥2,200
鮫（親無）代 ……¥2,750
刀身代（厚口）……¥18,700～
刀身代（薄口・細口）……¥15,400～
真鍮ハバキ（無地）……¥3,300
真鍮ハバキ（祐乗・庄内）……¥17,600
銀ハバキ（祐乗・庄内）……¥22,000
切羽（真鍮）　1枚 ……¥350
切羽（銀メッキ/金メッキ）1枚 ……¥1,650

キリトリ線

模擬刀　修理依頼書

ご来店　宅配　大会預り

ご依頼日　年　月　日

（有）濃州堂
FAX（0575）22-2383

ふりがな
氏名　様　お客様コード

住所　〒

希望納期　年　月　日

（学校名）
道場名

電話・FAX　携帯電話　PC e-mail

※お支払い方法：郵便振替・銀行振込・コンビニ払込・代引

※合成刀袋など、修理に必要としないものはなるべく送らないでください。

		購入年月日又はNo.
①	ご依頼品（No.10・No.20・No.30・五十嵐刀・濃州作・真剣作）タイプに○をつけてください。 長さ（　尺　寸　分）　鐔（　）　刃文（　） 柄糸の種類と色（　）　鞘色（　） その他の預り物　刀袋　布袋　下緒　鯉口くん	
②	基本料 ¥2,200・・・柄を外し刀身全体または各部分のガタなどを修理する場合の仕組工賃です。 （下記※印の作業にかかります。） 不具合の箇所により下記修理代金およびそれにかかる材料代が別途必要です。	金　額
③	修理をご依頼いただく箇所に○印を付け、必要事項をご記入ください。	
柄	巻直し※（正絹¥14,300～/木綿¥12,100～/牛皮　裏・表¥27,500～）　糸色（　） 柄巻の種類（捻り巻・その他　）　目貫位置（標準・中央・逆目貫・指定）	
柄	握り調整※¥2,200～　現状より　太く / 細く（具体的に：　） ご注意：柄巻直しが必要となります。	
柄	ガタ直し※¥550～	
柄	目釘竹交換¥110～	
鐔	ガタ直し※¥550～ ご注意：切羽交換が必要になる場合があります。	
鐔	責金※（1ヶ所¥2,750・上下¥5,500）	
鐔	交換（鐔代別途）※¥1,100～　鐔（T-　：　）/ 支給（　） ご注意：鐔の厚み、切羽台の状態により交換できない場合があります。	
切羽	交換※（1枚　真鍮¥350/ 銀メッキ¥1,650/ その他　）	
鎺（ほばき）	交換※（真鍮無地¥3,300/ 真鍮祐乗¥17,600/ 銀祐乗¥22,000/ その他　） ご注意：刀身の状態により交換できない場合があります。	
鎺（ほばき）	ガタ直し¥550～	
刀身	曲がり直し¥550～	
刀身	すり上げ※¥2,200～（1寸まで）ご注意：5分未満のすり上げは出来ません。	
刀身	刀身取替※（厚口¥18,700～/薄口・細口¥15,400～）　長さ（　尺　寸　分） 刃文（　）復刻刃文¥2,200　鞘を払った重量（軽め・標準・重め） ご注意：外装の状態により交換できない場合があります。また、刀身の状態によりハバキ交換が必要になる場合があります。	
鞘	鯉口経木貼り（緩み直し）¥550～	
鞘	ガタ直し¥550～	
鞘	合わせ鞘（鯉口合わせ込み）¥13,200～（黒石目/茶石目/黒ツヤ/その他　）	
その他		

送料・代引手数料	
合　計	

〈注　意〉　御刀の状態や長さなどにより、修理にかかる日数や料金が異なります。

弊社使用欄／ご入金済・振込用紙渡し済

居合刀　注文書

ご依頼日　　年　　月　　日

(有)濃州堂
FAX (0575)22-2383

ふりがな
氏名　　様　お客様コード

住所　〒

希望納期　　年　　月　　日

(学校名)
道場名

電話・FAX　　携帯電話　　PC e-mail

※お支払い方法を選択してください。(郵便振替・ 銀行振込・ コンビニ払込・ 代引・その他：　　) ※見積のみご希望の場合は注意事項欄にその旨ご記入ください。

居合刀

※中伝・奥伝は手のひらの原寸大のコピーを添付してください。

ランク	品　名
初伝　中伝　奥伝	

●必須項目 (ランクによっては指定できない項目もあります。各商品のページをご覧ください。)

・刀の長さ [　　尺　　寸　　分]

・鞘を払った重量 ※P.00参照 [厚口・薄口・細口 / 軽め・標準・重め]

・刃文 [おまかせ ・ 指定 HM-　　,一重・二重]

・柄糸の色 [　　]

・柄鮫の色 [白・黒・時代・その他]

・ハバキ [真鍮無地 (中伝以下) ・ 祐乗 (真剣作は銀) ・ 庄内 (濃州作は真鍮)]

・鐔の種類 [T-　　:　　]・鐔のメッキ加工 [真鍮古美・銀古美・不要]

・金具の種類 [K　　-　　:　　(真鍮古美・銀)]

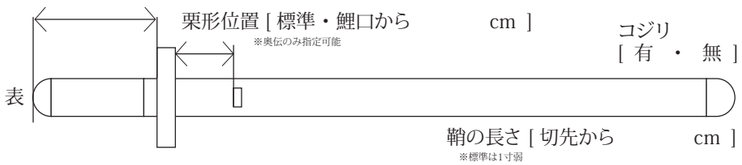
・目貫の種類 [M　　-　　:　　(真鍮古美・銀)]

・鞘の色 [黒ツヤ・黒石目・茶石目・その他　　]

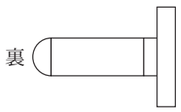
使用される方について
・性別 [男 ・ 女]
・年齢 [　　才]
・身長 [　　cm]
・リーチ [　　cm]
・流派 [　　流]
・[　　様分]

●指定がある場合、又は分かる範囲内でご記入ください。

柄全長 [標準・指定　　寸　　分]



目貫位置 [標準・中央・逆目貫・その他は図に書き込み]



柄巻の種類 [捻り ・ その他　　]
柄の太さ [細め ・ やや細め ・ 標準 ・ やや太め ・ 太め]
柄の形状 [標準 ・ 卵形 ・ 平形 ・ その他　　]
※初伝は指定不可

〈注意事項〉 鯉口は使うと緩くなりますので、通常は固く(1～1.5mm程度開く状態に)してありますが、これを希望されない場合はご注文時にその旨をお伝えください。

◀弊社使用欄▶	
ベース	
長寸	
樋	
セレクト刀身 (要・不要)	
刃文	
柄糸	
鮫色	
ハバキ	
鐔	
縁頭	
コジリ	
目貫	
鞘色	
柄巻	
正絹下緒 (要・不要)	
合成刀袋 (要・不要)	
送料	
合計	

令和元年度版

キリトリ線

キリトリ線

(有)濃州堂 宛　〒501-3252 岐阜県関市山王通1-11-14 TEL(0575)22-2397

ご依頼日　　年　　月　　日

居合着・袴　注文書

FAXで御注文の場合
(0575)22-2383

注文者

◎希望納期　　年　　月　　日

ふりがな
氏名　　様 お客様コード:

(学校名)
道場名

住所　〒

電話・FAX

携帯電話

PC e-mail

お支払い方法を選択してください。(　郵便振替・銀行振込・代引・その他：　　)

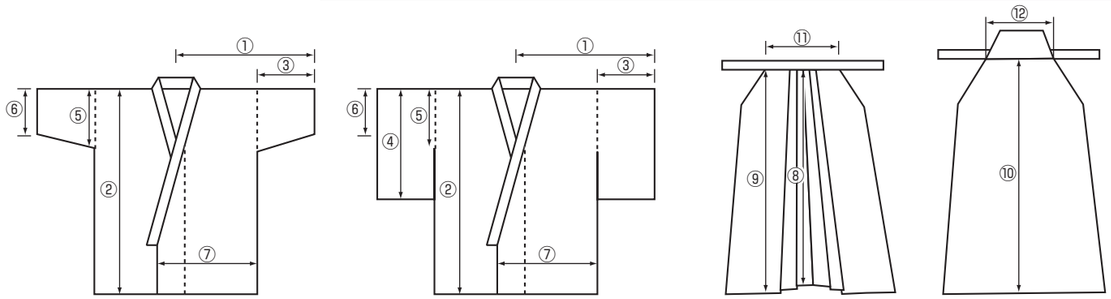
ご注文品(種類・生地・色・サイズ)に○をうち、その他必要事項をご記入ください。

種　類	生　地	サイズ
着物袖 ネーム入れ(要・不要) ・糸色(白・黒・オレンジ) ・文字「　　」	ポリエステル(襦袢付)※ 黒・白 ポリエステル※ 黒・白 交織羽二重 黒 合成ツムギ 黒・白 その他(　　)	既成(メーカーによりサイズ表記が違います) ・1号・S・小 ・2号・M・中 ・3号・L ・大 ・4号・LL・特大 ・5号・3L・特々大 ・表に書き入れた㈱～㈯の寸法に近い 特注(左記※印は不可) ・表に書き入れた寸法で作る ※別途特注料金あり(要見積り)
筒　袖 ネーム入れ(要・不要) ・糸色(白・黒・オレンジ) ・文字「　　」	テトロン(襦袢付)※ 黒 ポリエステル 黒・白 ポリエステル夏用 黒・白 鷹印テトロン 黒 合成ツムギ 少年用テトロン特選品※ 黒・白 純綿刺子織居合衣「和楽」※ その他(　　)	
襦袢	筒袖用 既成・手作り 着物用 既成・手作り	・既成 (S・M・L・LL・3L) ・特注※手作りのみ可
袴 ネーム入れ(要・不要) ・糸色(白・黒・オレンジ) ・文字「　　」	テトロン※ 黒 ポリエステル 黒・白 ポリエステル夏用 黒・白 鷹印テトロン 黒 合成ツムギ暁 黒・白 合成ツムギ波柄 黒・白 少年用テトロン特選品※ 黒 ウール縞袴 No.＿＿＿ その他(　　)	既成(メーカーによりサイズ表記が異なります) ・＿＿＿号 ・表に書き入れた⑨の寸法に近い 特注(左記※印は不可) ・表に書き入れた寸法で作る ※別途特注料金あり(要見積り)
ゼッケン	共布・テトロン・ポリエステル(黒地に白字・白地に黒地)　「　　:　　」	
着物家紋入れ(五つ紋)	書き紋(プリント)・貼付紋・不要 / 男紋・女紋 ※家紋の種類によっては、型代¥3,300 家紋の種類「　　(丸有り・無し)」	

★サイズについてお問い合わせいただく場合は、右の寸法を前もってお調べくださるようお願い致します。

①～⑫は図の位置の寸法です。

初めての場合		現在使用中の袴		現在使用中の上着	
身長	cm	⑧前紐下	cm	①裄	cm
体重	Kg	⑨横紐下	cm	②着丈	cm
性別	男 ・ 女	⑩後紐下	cm	③袖幅	cm
肩幅	cm	⑪前幅	cm	④袖丈	cm
ウエスト	cm	⑫背板底辺幅	cm	⑤袖付	cm
ヒップ	cm			⑥袖口	cm
ベルト下側から足首(踝)まで	cm			⑦	cm



(有)濃州堂 宛　〒501-3252 岐阜県関市山王通1-11-14 TEL(0575)22-2397　　ご依頼日　　年　　月　　日

真剣諸工作注文書

FAXで御注文の場合
(0575)22-2383

注文者　　◎希望納期　　年　　月　　日

ふりがな
氏名　　様 お客様コード:　　(学校名) 道場名

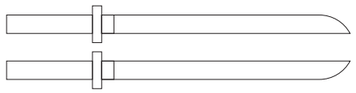
住所　〒　　電話・FAX

携帯電話

PC e-mail

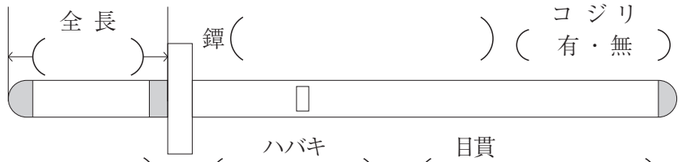
お支払い方法を選択してください。(　郵便振替・ 銀行振込・代引・その他：　　)
見積のみの場合は欄外にその旨ご記入ください。

登録番号
長さ　　反り　　目くぎ穴
銘文
交付日
〈登録書預り〉　有(元本コピー)・無
〈その他の預り品〉　合成刀袋　綿袋　錦袋
〈預り小道具〉　(有・無・自社)
鐔　縁　頭　鎺(コジリ)　目貫　切羽　その他
〈預りの状態〉
刀身のみ　拵入　白鞘入



明　細	数　量	単　価	金　額
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
送　料			
合　計			

〈注　文　書〉



全長 (　　)
鐔 (　　)
コジリ (有・無)
鯉口の形 (高ツノ・普通)
栗形の位置 (鯉口から　　cm)
鞘の長さ (切先から　　cm)
縁金具 (　　)
ハバキ (　　)
目貫 (　　)
親鮫 (有・無)
柄の色と種類 (　　)
鮫形状 (短冊・巻鮫)
柄巻の種類 (捻り巻・他)
表
裏
鞘の太さ (　　)
鞘の色と種類 (　　)
鮫の色 (白・黒・時代色・他)
柄の太さ (　　)
目貫の位置 (標準・中央・逆目貫)
柄の形状 (卵型・平形・柳生)
継木 (要・不要)
研ぎ (要・不要)
樋　彫 (要・不要)
ご希望の重さ、音鳴りなど (　　)

〈注　意〉 研身の刀身を樋彫する場合、鍛え肌やキズ、サビ、ヒケが出る事がございます。
また、樋彫りによって刀身の反りが変わり、現在の鞘がご使用できなくなる可能性がございますので、ご了承ください。
拵の製作によってヒケがでる可能性がございます。合わせて研ぎの仕事もお勧めいたします。
仕事をする上で、お客様の品物に多少の難点が出る可能性もございますが、責任を負いかねる場合もございますので、ご理解くださいませ。

〈キリトリ線〉

(有)濃州堂 宛　〒501-3252 岐阜県関市山王通1-11-14 TEL(0575)22-2397　　ご依頼日　　年　　月　　日

真剣製作　見積依頼書・注文書

FAXで御注文の場合
(0575)22-2383

注文者　　◎希望納期　　年　　月　　日

ふりがな
氏名　　様 お客様コード:　　(学校名) 道場名

住所　〒　　電話・FAX

携帯電話

PC e-mail

お支払い方法を選択してください。(　銀行振込・郵便振替・その他：　　)

刀身	現代刀真剣	居合用・抜刀用・鑑賞用	
	刀　匠	指定有り(　　作)・お任せ	
	刀の長さ	(　尺　寸　分)(　　cm)	
	反　り	(　　分)(　　cm)＊標準、1.6cm～1.8cm	
	茎の長さ	(　寸　分)(　　cm)＊標準、7寸5分	
	目　釘　穴	(　個)　＊標準、1個	
	刃　文	(　　)＊互の目、直刃、刀匠の得意刃文・お任せ	
	樋	(有り・無し) ＊標準 、掻き流し(ハバキ下まで) ＊丸止(ハバキ前で止める)＊掻き通し(茎尻まで)	
	鞘を払って振る時の重さの目標	(　　g～　　g)	
	帽子の長さ	(　　mm) ＊切先から横手筋まで　　＊標準33mm～36mm	
	元　幅	(　　mm)＊ハバキ上	
	元　重	(　　mm)＊ハバキ上	
	先　幅	(　　mm)＊横手筋	
	先　重	(　　mm)＊横手筋	
柄作	柄糸の材質	(　　)「木綿・正絹・牛皮(表皮・裏皮)」	
	柄　色	(　　)「黒・時代黒・鉄紺・あずき・その他」	
	柄巻きの種類	(　　)「ひねり巻き、つまみ巻き、片手巻き」	
	目貫の位置	(　　)「標準・中央・逆目貫・その他」	
	柄の長さ	(　寸　分)(　　cm)＊全長	
	柄の太さ	(　　)「細目、やや細め・標準・やや太目・太目」※手形のコピーを一緒に添えてください。	
	柄握り形状	(　　)「標準・卵形・平たく」	
	柄鮫の形状	(　　)「短冊・巻鮫」＊標準は短冊 ＊柄を巻き鮫にする場合は加算になります。	
	鮫の親粒	(有り・無し)　＊標準は親粒有り	
	鮫　色	(　　)「白・黒・時代色・その他」	
鞘作	鞘の色	(SY－　：　　)	
	栗形の位置	(　　cm)　＊標準は鯉口から7.5cm ＊手が小さい場合は6.5cm、大きい場合は8.5cm	
	鞘の長さ	切先から　　cm	
	栗形の形状	(標準・その他:　　)　＊標準は水牛で丸形の肥後風	
	栗形の金具	(有り・無し)　＊標準は、栗形金具は無しで、水牛の角を使います。	
	栗形のシトドメ	(有り・無し)　＊標準は栗形シトドメは付けません。(下緒が切れやすくなる為)	
	鯉口の形状	(普通・高角)　＊標準は普通で平たくします。	
	鯉口の金具	(有り・無し)　＊標準は水牛の角で、金具は取り付けません。	
	鞘のコジリ金具	(有り・無し)　＊鍬形系の返り深いコジリを取り付ける場合は加算になります。 ＊替鞘が必要な場合はお知らせください。「　既成品の鞘　・　手作りの鞘　」 ＊鞘に刻みや鮫巻、その他、特注の仕様を希望される方はお知らせください。 (　　)	
金具類	鐔	(T－　：　　)　「自社・支給品」　＊支給品の鐔の場合(鐔の責金・要)	
	縁金具	(KS・KY－　：　　)「自社・支給品」 銀=KS　真鍮=KY	
	コジリ金具	(有り・無し)(KS・KY－　：　　)「自社・支給品」　＊コジリの形状(舟形・鍬形)	
	目貫	(MS・MY－　：　　)「自社・支給品」　＊銀=MS　＊真鍮=MY	
	切羽	(　　)＊(既製品)真鍮・銀鍍金・金鍍金　＊(手作り)銅・銀・金着	
	ハバキ	(　　)＊(手作り)銅・銀(祐乗・庄内)　金着一重・金着二重・その他	
	研ぎ	(上・中・並)　＊刀の長さ(　　)×1寸あたりの研ぎ代(円)	
	樋彫	(有り・無し)「掻き流し・丸止・掻き通し」＊標準は掻き流し ※打ち卸しの刀身の場合、約130g～150g落ちます。(下研ぎも含めた重さ)	

令和元年度版